ユーザー ガイド

HP Slate

Bluetooth は、その所有者が所有する商標であり、使用許諾に基づいて Hewlett-Packard Company が使用しています。Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。SD ロゴは、その所有者の商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

初版：2011 年 10 月

製品番号：664645-291

製品についての注意事項

このガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピューターで対応していない場合もあります。

ソフトウェア条項

このコンピューターにプリインストールされている任意のソフトウェア製品をインストール、複製、ダウンロード、またはその他の方法で使用することによって、お客様は HP EULA の条件に従うことに同意したものとみなされます。これらのライセンス条件に同意されない場合、未使用の完全な製品（付属品を含むハードウェアおよびソフトウェア）を 14 日以内に返品し、購入店の返金方針に従って返金を受けてください。

より詳しい情報が必要な場合またはコンピューターの返金を要求する場合は、お近くの販売店にお問い合わせください。

安全に関するご注意

⚠ **警告！** ユーザーが火傷をしたり、コンピューターが過熱状態になったりするおそれがありますので、ひざの上に直接コンピューターを置いて使用したり、コンピューターの通気孔をふさいだりしないでください。コンピューターは、机のようなしっかりとした水平なところに設置してください。通気を妨げるおそれがありますので、隣にプリンターなどの表面の硬いものを設置したり、枕や毛布、または衣類などの表面が柔らかいものを敷いたりしないでください。また、AC アダプターを肌に触れる位置に置いたり、枕や毛布、または衣類などの表面が柔らかいものの上に置いたりしないでください。お使いのコンピューターおよび AC アダプターは、International Standard for Safety of Information Technology Equipment（IEC 60950）で定められた、ユーザーが触れる表面の温度に関する規格に準拠しています。

目次

1 ようこそ

HP Slate（以下「コンピューター」と表記します）をセットアップして登録した後に、以下の手順を実行することが重要です。

- **インターネットへの接続**：インターネットに接続できるように、無線ネットワークをセットアップします。詳しくは、20 ページの「ネットワーク接続（一部のモデルのみ）」を参照してください。
- **コンピューター本体の確認**：お使いのコンピューターの各部や特徴を確認します。詳しくは、4 ページの「コンピューターの概要」を参照してください。
- **インストールされているソフトウェアの確認**：コンピューターにプリインストールされているソフトウェアの一覧を表示します。[**スタート**]→[**すべてのプログラム**]の順にタップします。コンピューターに付属しているソフトウェアの使用について詳しくは、ソフトウェアの製造元の説明書を参照してください。これらの説明書は、ソフトウェアに含まれている場合やソフトウェアの製造元の Web サイトで提供されている場合があります。

情報の確認

コンピューターには、各種タスクの実行に役立つ複数のリソースが用意されています。

リソース	提供される情報
『セットアップ手順』ポスター（印刷物）	• コンピューターのセットアップ方法 • コンピューター各部の名称
『ユーザー ガイド』 このガイドを表示するには、以下の操作を行います **[スタート]**→**[ヘルプとサポート]**→**[ユーザー ガイド]**の順にタップします	• コンピューターの機能 • 電源の管理機能 • 以下の内容に対する各手順： 　◦ 無線ネットワークへの接続 　◦ オンスクリーン キーボードおよびポインティング デバイスの使用 　◦ コンピューターのマルチメディア機能の使用 　◦ バッテリ寿命の最大化 　◦ コンピューターの保護 　◦ バックアップおよび復元の実行 　◦ サポート窓口へのお問い合わせ 　◦ コンピューターの手入れ 　◦ ソフトウェアの更新 • コンピューターの仕様
[ヘルプとサポート] [ヘルプとサポート]にアクセスするには、**[スタート]**→**[ヘルプとサポート]**の順にタップします **注記：**　お住まいの国または地域のサポート情報については、http://www.hp.com/support/でお住まいの国または地域をタップして、画面の説明に沿って操作してください	• オペレーティング システムの情報 • ソフトウェア、ドライバー、および BIOS のアップデート • トラブルシューティング ツール • テクニカル サポートにアクセスする方法
『規定、安全、および環境に関するご注意』 このガイドを表示するには、以下の操作を行います **[スタート]**→**[ヘルプとサポート]**→**[ユーザー ガイド]**の順にタップします	• 規定および安全に関する情報 • 廃棄に関する情報
『快適に使用していただくために』 このガイドを表示するには、以下の操作を行います **[スタート]**→**[ヘルプとサポート]**→**[ユーザー ガイド]**の順にタップします または http://www.hp.com/ergo/から[日本語]を選択します	• 正しい作業環境の整え方、作業をする際の正しい姿勢、および作業上の習慣 • 電気的および物理的安全基準に関する情報

リソース	提供される情報
『サービスおよびサポートを受けるには』（日本以外の国や地域のお問い合わせ先については、製品に付属している冊子『Worldwide Telephone Numbers』（英語版）を参照してください） この冊子はお使いのコンピューターに付属しています	HP のサポート窓口の電話番号
HP の Web サイト この Web サイトを表示するには、http://www.hp.com/support/にアクセスします	• サポート窓口の情報 • 部品の購入に関する情報 • ソフトウェア、ドライバー、および BIOS のアップデート • デバイスで利用可能なオプション製品に関する情報
限定保証規定* オンラインの保証を表示するには、以下の操作を行います **[スタート]**→**[ヘルプとサポート]**→**[ユーザー ガイド]**→**[保証に関する情報の確認]**の順にタップします または http://www.hp.com/go/orderdocuments/から[日本（日本語）]を選択します	保証に関する情報

*お使いの製品に適用される HP 限定保証規定は、国や地域によっては、お使いのコンピューターに収録されているドキュメントまたは製品に同梱されている CD や DVD に収録されているドキュメントに明示的に示されています。日本向けの日本語モデル製品には、保証内容を記載した小冊子、『サービスおよびサポートを受けるには』が同梱されています。また、日本以外でも、印刷物の HP 限定保証規定が製品に同梱されている国や地域もあります。保証規定が印刷物として提供されていない国または地域では、印刷物のコピーを入手できます。http://www.hp.com/go/orderdocuments/でオンラインで申し込むか、または下記宛てに郵送でお申し込みください。

- **北米**：Hewlett-Packard, MS POD, 11311 Chinden Blvd, Boise, ID 83714, USA
- **ヨーロッパ、中東、アフリカ**：Hewlett-Packard, POD, Via G. Di Vittorio, 9, 20063, Cernusco s/Naviglio (MI), Italy
- **アジア太平洋**：Hewlett-Packard, POD, P.O. Box 200, Alexandra Post Office, Singapore 911507

保証規定の印刷物のコピーを請求する場合は、製品番号および保証期間（シリアル番号ラベルに記載されています）、ならびにお客様のお名前およびご住所をお知らせください。

重要： 上記の住所にお使いの HP 製品を返送しないでください。製品サポートについては、http://welcome.hp.com/country/jp/ja/contact_us.html からお使いの製品のページを参照してください。

2　コンピューターの概要

タッチ スクリーンの使用

ほとんどのアクションは、タッチ スクリーン上で指を使用して実行できます。

ここに示す手順は、出荷時の設定に基づいています。認識されるタップおよびフリックの設定を変更するには、9 ページの「タッチ スクリーンの設定」を参照してください。

注記：　プログラムによっては、一部のジェスチャに対応していない場合があります。

表示の変更

画面の表示方向は、横向き表示から縦向き表示または縦向き表示から横向き表示に自動的に切り替わります。

1. コンピューターの画面を横向き表示から縦向き表示に変更するには、以下の操作を行います。

   コンピューターを垂直に持ち、90 度右方向（時計回り）に回転させます。

2. コンピューターの画面を縦向き表示から横向き表示に変更するには、以下の操作を行います。

   コンピューターを垂直に持ち、90 度左方向（反時計回り）に回転させます。

横向き表示

縦向き表示


注記： デスクトップの外観は、異なる場合があります。

画面の輝度の調節

画面の輝度を調節するには、以下の操作を行います。

1. タスクバーの右端の通知領域にある[**電源メーター**]アイコンをタップします。
2. [**画面の明るさの調整**]をタップします。
3. 画面下部の[**画面の明るさ**]の横にあるスライダーを動かします。

タップ

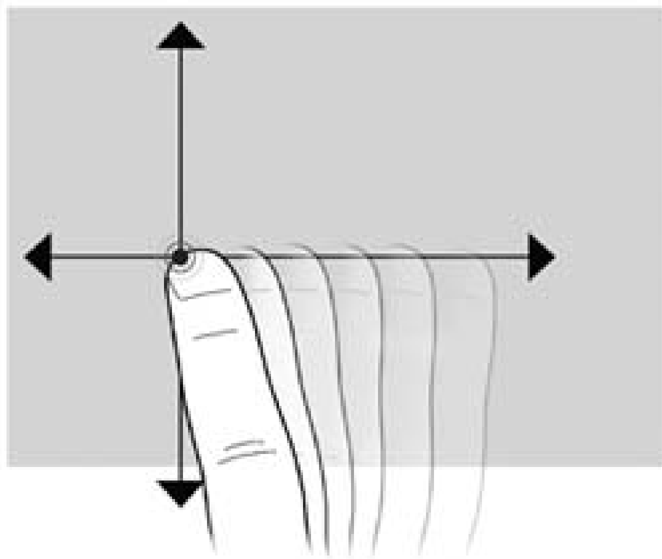
外付けマウスでクリックまたはダブルクリックする操作と同じように、画面上の項目をタップまたはダブルタップします。項目をタップして押したままにすると、コンテキスト メニューが表示されます。

注記： オペレーティング システムによって指が触れている領域のまわりに円が表示されるまで、タップした指を置いたままにしてください。円が表示された後、コンテキスト メニューが表示されます。

フリック

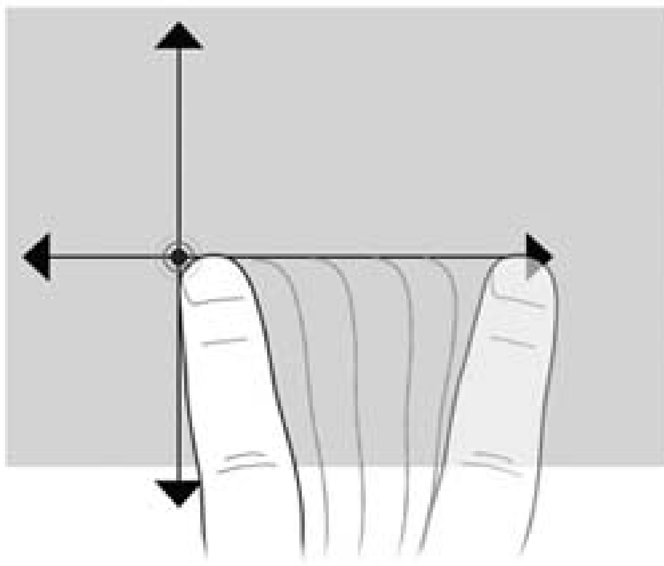
画面にタッチして上、下、左、または右方向に払いのけるように早く動かすと、画面を切り替えたりドキュメントをすばやくスクロールしたりできます。

注記： フリックの操作を有効にするには、アクティブなウィンドウにスクロールバーが存在している必要があります。



ドラッグ

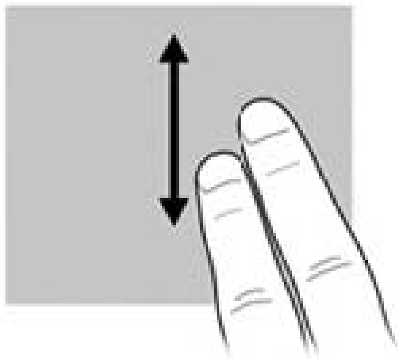
画面上の項目に指を押し当てて、その指を動かすと、その項目を新しい場所にドラッグできます。この動作でドキュメントをゆっくりスクロールすることもできます。

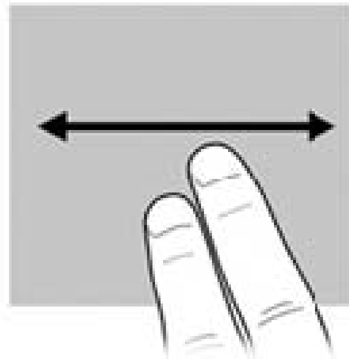


スクロール

スクロールは、ページや画像を上下左右に移動するときに便利です。スクロールするには、2 本の指を少し離して画面に置き、画面上で上下左右の方向にドラッグします。

注記： スクロールの速度は、指を動かす速度で調整します。

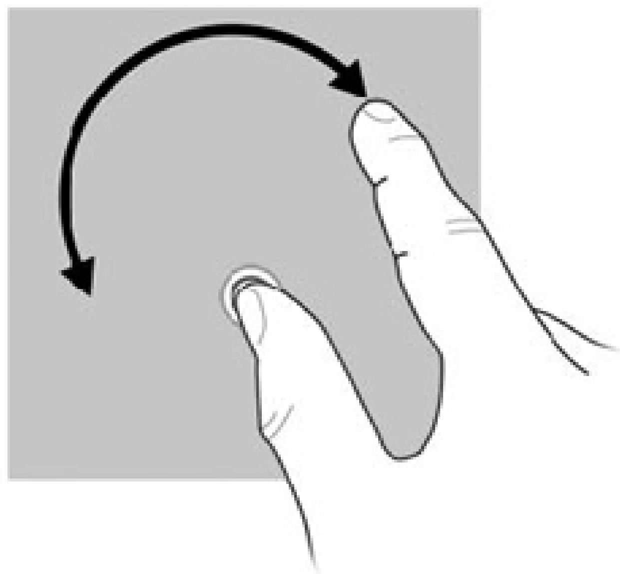




回転

回転ジェスチャを使用すると、写真やページなどの項目を回転できます。回転させるには、画面に親指を固定して、親指の周囲に半円を描くように、人差し指を動かします。

注記： 少なくとも 90 度まで円が描かれるように人差し指を動かす必要があります。

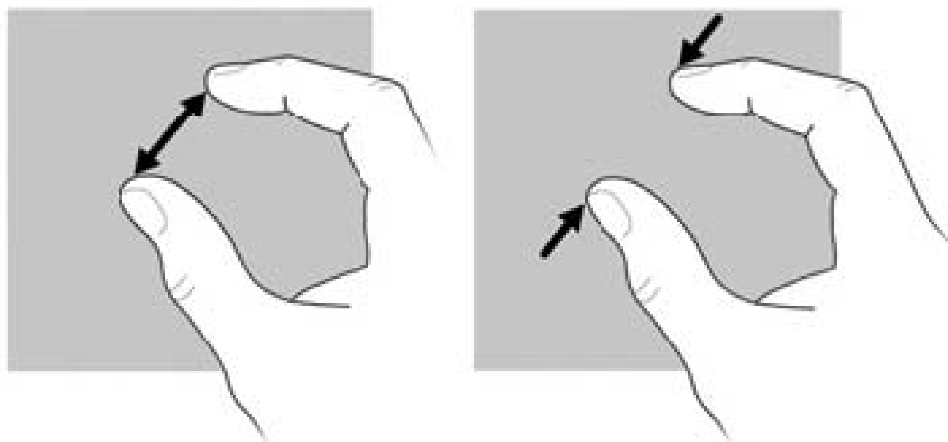


ピンチ

ピンチ ジェスチャを使用すると、PDF ファイル、画像、写真などを拡大または縮小できます。

ピンチは以下のように行います。

- 画面上で 2 本の指を互いに離した状態にして、その 2 本の指の間隔を狭めてオブジェクトのサイズを縮小することで、ズームアウトできます。
- 画面上で 2 本の指を一緒の状態にして、その 2 本の指の間隔を拡げてオブジェクトのサイズを拡大することで、ズームインできます。



タッチ スクリーンの設定

タップの設定を変更またはテストするには、以下の操作を行います。

1. **[スタート]**→**[コントロール パネル]**の順にタップします。
2. **[ハードウェアとサウンド]**→**[N-trig DuoSense Digitizer Settings]**（N-trig DuoSense Digitizer の設定）→**[Digitizer options]**（Digitizer オプション）タブの順にタップし、画面の説明に沿って操作します。

   これらの設定は、タッチ スクリーンとコンピューターに固有のものです。

フリックの割り当てを変更または作成するには、以下の操作を行います。

1. **[スタート]**→**[コントロール パネル]**の順にタップします。
2. **[ハードウェアとサウンド]**→**[ペンとタッチ]**→**[フリック]**タブの順にタップします。
3. **[ナビゲーション フリックと編集フリック]**→**[カスタマイズ]**の順にタップします。
4. 画面の説明に沿って操作し、フリックの割り当てを変更または作成します。
5. **[OK]**をタップします。

自動回転機能をオフにするには、以下の操作を行います。

1. タスクバーの右端の通知領域にある[動画]アイコンをタップしてから**[Graphics Properties]**（グラフィックスのプロパティ）をタップするか、またはデスクトップをタップして押したままにします。
2. **[画面の設定]**→**[Enable Rotation]**（回転を有効にする）チェックボックスの順にタップしてチェックボックスのチェックを外し、**[OK]**をタップします。

オンスクリーン キーボードの使用

お使いのコンピューターにはオンスクリーン キーボードが搭載されており、情報をドキュメントまたはデータ フィールドに入力する必要がある場合に表示されます。



1. キーボードを表示するには、1 つ目のデータ フィールドをタップします。そこで表示される小さいキーボード アイコンをタップします。

   または

   画面の左側にあるキーボードのアイコンをダブルタップします。

   または

   コンピューター上部の左側にあるキーボード ボタンを押します。

2. オンスクリーン キーボードのサイズを大きくするには、キーボードの右下隅をタップし、目的のサイズになるまでドラッグします。

3. データ フィールドに名前や単語がすべて入力されるまで、1 文字ずつ文字をタップします。

   注記： キーボード上部に推奨する文字が表示される場合があります。適切な文字が表示された場合は、その文字をタップして選択できます。

4. キーボードの enter キーを押します。

オンスクリーン キーボード オプション

オンスクリーン キーボードのオプションにアクセスするには、キーボード上部で[**Tools**]（ツール）をタップして、以下のオプションを選択します。

- [**Show expanded keyboard**]（拡張キーボードの表示）：拡張キーボードを表示します。
- [**Docking**]（ドッキング）：画面上のオンスクリーン キーボードが表示される場所を選択できます。
  - [**Float**]（フロート）：キーボード ウィンドウの上部をタップし、目的の場所にドラッグすることによって、オンスクリーン キーボードの位置を変更できます。
  - [**Dock at top of screen**]（画面の上部にドック）：画面の上部にキーボードを自動的に表示します。
  - [**Dock at bottom of screen**]（画面の下部にドック）：画面の下部にキーボードを自動的に表示します。
- [**Help topics**]（ヘルプ トピック）：[ヘルプとサポート]を表示します。
- [**Options**]（オプション）：[Input Panel Options]（入力パネル オプション）を表示します。

Swype キーボードの使用

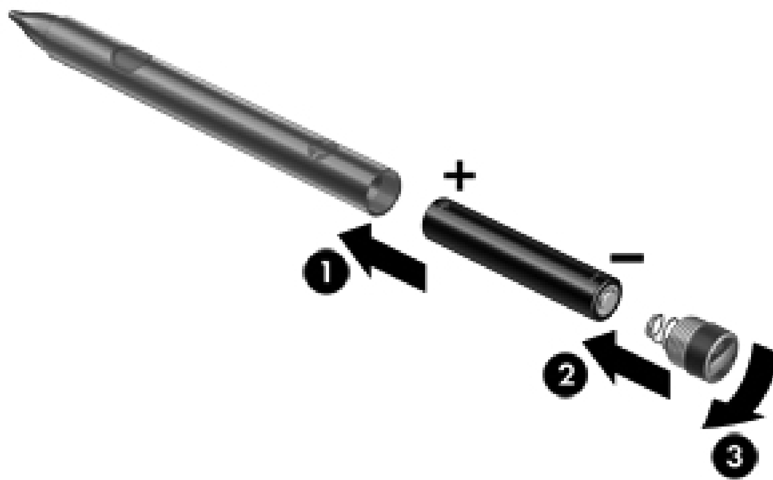
コンピューターのセットアップ後に表示される[ようこそ]画面では、初期設定のオンスクリーン キーボードとして Swype キーボードを選択できます。Swype キーボードを初期設定として選択すると、テキスト フィールドをタップしたときに表示されます。

1. Swype キーボードの設定にアクセスするには、タスクバーの右端の通知領域にある[Swype]アイコンをタップして押したままにして、次に[**Settings**]（設定）をタップします。

   [Swype]アイコンが通知領域に表示されていない場合は、[**隠れているインジケーターを表示します**]アイコン（通知領域の左側にある矢印）をタップして押したままにします。

2. [Swype]キーボードを初期設定のオンスクリーン キーボードとして使用しないようにするには、[Swype]アイコンをタップして押したままにして、次に[**Exit**]（終了）をタップします。

デジタル ペンの使用（一部のモデルのみ）



ペンに電池を挿入するには、以下の操作を行います。

1. ペンのキャップを取り外します。
2. ペンに電池を挿入します（**1**）。
3. ペンにキャップを取り付けなおします（**2**）。
4. キャップを時計回りに回して（**3**）、しっかり締めます。

これでお使いのコンピューターで HP Slate デジタル ペンを使用できます。画面上にペン先を軽く触れさせるだけで、文字を書いたり、画面上の項目を選択したりできます。右クリック操作を実行するには、画面上の項目を選択中に、ペンの側面にあるボタンを押します。

HP Slate デジタル ペンは圧力感知機能を備えているため、画面上でペンを強く押すと太い線を描くことができます。圧力感知機能は、一部のプログラムでサポートされていない場合があります。

ペンを調節したり、ペンの感度などのペン設定を変更したりするには、[**スタート**]→[**コントロール パネル**]→[**ハードウェアとサウンド**]→[**N-trig DuoSense Digitizer Settings**]（N-trig DuoSense Digitizer の設定）の順にタップし、画面に表示される説明に沿って操作します。

注記： 規定情報および安全情報については、お使いのコンピューターの『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。[**スタート**]→[**ヘルプとサポート**]→[**ユーザー ガイド**]の順にタップします。

コンピューター上のソフトウェアの確認

コンピューターにプリインストールされているソフトウェアの一覧を参照するには、以下の操作を行います。

▲ [**スタート**]→[**すべてのプログラム**]の順にタップします。プログラムの名前をタップして起動します。



注記： コンピューターに付属しているソフトウェアの使用について詳しくは、ソフトウェアの製造元の説明書を参照してください。これらの説明書は、ソフトウェアに含まれている場合やソフトウェアの製造元の Web サイトで提供されている場合があります。

コンピューターにインストールされているソフトウェアの更新

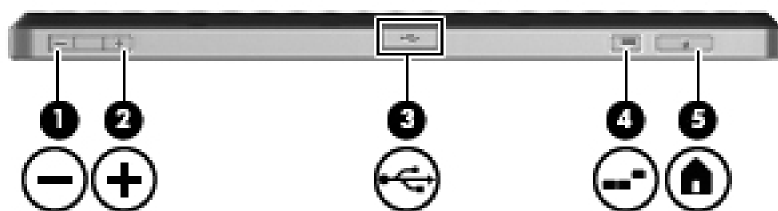
オペレーティング システムを含め、ほとんどのソフトウェアは、製造元または提供元によって適宜更新されます。コンピューターが出荷された後で、コンピューターとともに提供されたソフトウェアの重要な更新が行われる場合もあります。

更新内容によっては、オプションのソフトウェアや外付けデバイスに対するコンピューターの応答方法に影響を及ぼす場合もあります。更新の多くは、セキュリティ機能を強化します。

コンピューターをインターネットに接続したら、すぐにコンピューターにインストールされているオペレーティング システムおよびその他のソフトウェアの更新を行います。HP の Web サイト（http://www.hp.com/jp/）の[ドライバー＆ソフトウェア ダウンロード]から、お使いの製品の情報を表示します。

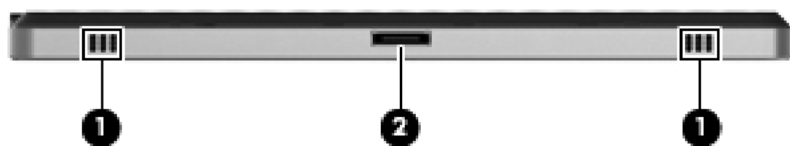
各部について

上部



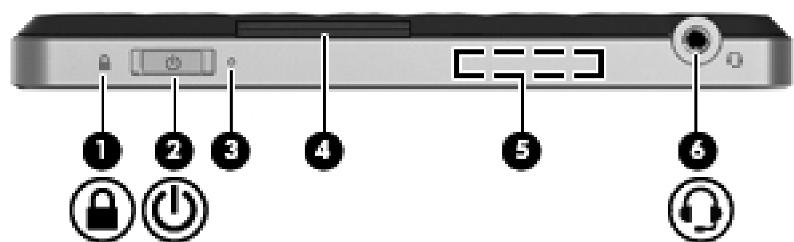
名称			説明
(1)		音量下げボタン	スピーカーの音量を下げます
(2)		音量上げボタン	スピーカーの音量を上げます
(3)		USB コネクタ	別売の USB デバイスを接続します 注記： 外付けオプティカル ディスク ドライブ（別売）をコンピューターに接続して使用するには、その外付けドライブに外部電源を別途接続する必要があります
(4)		ctrl + alt + del（セキュリティ）ボタン	コンピューターのキーボードで ctrl + alt + del キーを押したときと同じ動作が実行されます
(5)		ホーム ボタン	開いているすべてのアプリケーションを最小化し、Windows®デスクトップを表示します

下部



名称		説明
(1)	スピーカー（×2）	サウンドを出力します
(2)	電源コネクタ	AC アダプターまたは HP Slate 用ドックを接続します

右側

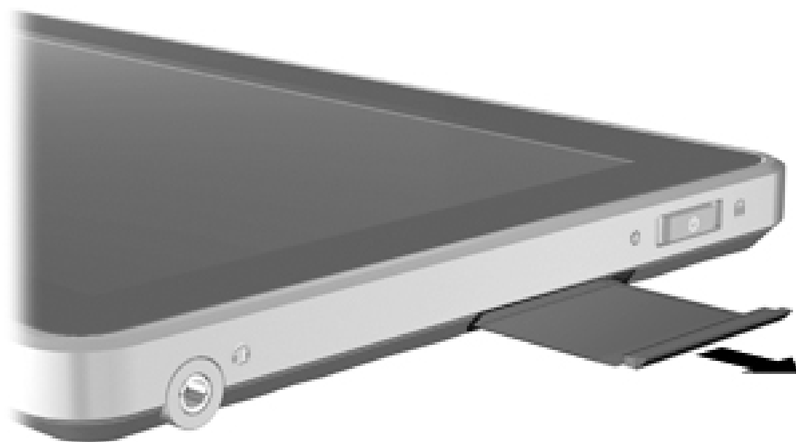


名称			説明
(1)		PowerLock アイコン	コンピューターの電源が入っているときに電源スイッチを上方向にロック位置までスライドさせると、ディスプレイの自動回転機能がロックされます 自動回転機能をオフにするには、以下の操作を行います。 1. タスクバーの右端の通知領域にある[動画]アイコンをタップしてから[**Graphics Properties**]（グラフィックスのプロパティ）をタップするか、またはデスクトップをタップして押したままにします。 2. [**画面の設定**]→[**Enable Rotation**]（回転を有効にする）チェックボックスの順にタップしてチェックボックスのチェックを外し、[**OK**]をタップします。
(2)		電源スイッチ	• コンピューターの電源が切れているときに下方向にスライドさせると、電源が入ります • コンピューターの電源が入っているときに下方向に短くスライドさせると、スリープが開始されます • コンピューターがスリープ状態のときに下方向に短くスライドさせると、スリープが終了します • コンピューターがハイバネーション状態のときに下方向に短くスライドさせると、ハイバネーションが終了します コンピューターが応答せず、Windows のシャットダウン手順を実行できないときは、電源スイッチを下方向にスライドさせて 5 秒程度そのままにすると、コンピューターの電源が切れます 電源設定について詳しくは、[**スタート**]→[**コントロール パネル**]→[**システムとセキュリティ**]→[**電源オプション**]の順にタップします
(3)		電源ランプ	• 白色： 　◦ コンピューターの電源がオンになっていて、外部電源に接続されています 　◦ コンピューターが別売のドッキング ステーションに接続されていて、ドッキング

名称			説明
			ステーションは外部電源に接続されています ● 点滅：コンピューターがスリープ状態になっています ● 消灯：コンピューターの電源がオフになっているか、ハイバネーション状態になっています
(4)		ラベル トレイ	シリアル番号ラベルとその他のラベルが貼付されています
(5)		無線 LAN アンテナ	無線ローカル エリア ネットワーク（無線 LAN）で通信する無線信号を送受信します
(6)		オーディオ出力（ヘッドフォン）/オーディオ入力（マイク）コンボ コネクタ	別売または市販の電源付きステレオ スピーカー、ヘッドフォン、イヤフォン、ヘッドセット、またはライン入力のステレオ オーディオ コネクタに接続したときに、サウンドを出力します。別売または市販のヘッドセット マイクもここに接続します **注記：** コネクタにオーディオ コンポーネントを接続すると、コンピューター本体のスピーカーは無効になります オーディオ コンポーネントのケーブルには、3 芯コネクタまたは 4 芯コネクタが装備されている場合があります

ラベル トレイを開く

ラベル トレイを引き出すと、シリアル番号ラベル、Microsoft® Certificate of Authenticity ラベル、規定ラベル、無線認定/認証ラベル（一部のモデルのみ）、SIM（subscriber identity module）ラベル（一部のモデルのみ）、および HP ブロードバンド モジュール シリアル番号ラベル（一部のモデルのみ）を確認できます。



左側



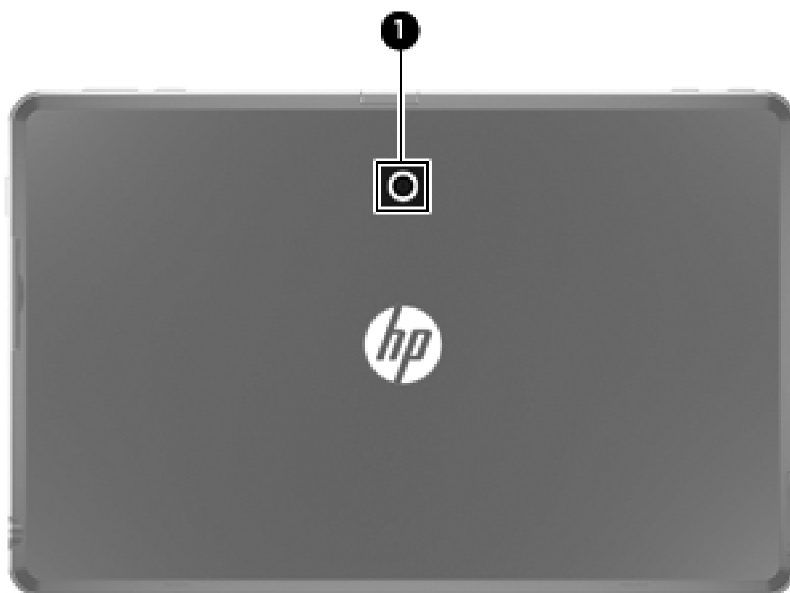
名称			説明
(1)		SIM スロット（一部のモデルのみ）	無線 SIM（Subscriber Identity Module）カードに対応しています（一部のモデルのみ）
(2)	SD	SD カード リーダー	以下のフォーマットの別売のメディア カードに対応しています ● SDHC（Secure Digital High Capacity）メモリーカード（標準サイズおよび大きいサイズ） ● xD ピクチャーカード（XD）
(3)		キーボード ボタン	初期設定のオンスクリーン キーボードを表示します
(4)		内蔵マイク	サウンドを録音します

ディスプレイの各部



名称		説明
(1)	内側カメラ	動画を録画したり、静止画像を撮影したりします

背面の各部



名称		説明
(1)	外側カメラ	動画を録画したり、静止画像を撮影したりします

3　ネットワーク接続（一部のモデルのみ）

注記：　インターネット用ハードウェアおよびソフトウェア機能は、コンピューターのモデルおよびお使いの場所によって異なる可能性があります。

お使いのコンピューターは、無線インターネット接続に対応しています。モバイル インターネット接続には、無線接続を使用できます。詳しくは、22 ページの「既存の無線 LAN への接続」または23 ページの「新しい無線 LAN ネットワークのセットアップ」を参照してください。

インターネット サービス プロバイダー（ISP）の使用

インターネットに接続する前に、ISP アカウントを設定する必要があります。インターネット サービスの申し込みおよびモデムの購入については、利用する ISP に問い合わせてください。ほとんどの ISP が、モデムのセットアップ、無線コンピューターをモデムに接続するためのネットワーク ケーブルの取り付け、インターネット サービスのテストなどの作業へのサポートを提供しています。

注記： インターネットにアクセスするためのユーザー ID およびパスワードは、利用する ISP から提供されます。この情報は、記録して安全な場所に保管しておいてください。

以下の機能で、新しいインターネットのアカウントを作成したり、コンピューターで既存のアカウントを使用するよう設定したりできます。

- **Internet Services & Offers（一部の地域で利用可能）**：このユーティリティでは、新しいインターネット アカウントのサインアップを実行したり、既存のアカウントを使用できるようにコンピューターを設定したりできます。このユーティリティにアクセスするには、［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**オンライン サービス**］→［**Get Online**］（インターネットに接続）の順にタップします。
- **ISP 提供のアイコン（一部の地域で利用可能）**：これらのアイコンは、Windows デスクトップに個別に表示されているか、または「オンライン サービス」という名前のデスクトップ上のフォルダーに格納されています。新しいインターネット アカウントをセットアップしたりコンピューターで既存のアカウントを使用するよう設定したりするには、アイコンをダブルタップして、画面の説明に沿って操作します。
- **Windows のインターネットへの接続ウィザード**：以下の場合、Windows のインターネットへの接続ウィザードを使用してインターネットに接続できます。
    - すでに ISP のアカウントを持っている場合
    - インターネット アカウントを持っていないためウィザード内の一覧から ISP を選択する場合（ISP の一覧は地域によっては表示されない場合があります）
    - 一覧にない ISP を選択し、その ISP から特定の IP アドレス、POP3、SMTP 設定などの情報が提供された場合

  Windows のインターネットへの接続ウィザードおよびこのウィザードの使用手順を表示するには、［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ネットワークとインターネット**］→［**ネットワークと共有センター**］の順にタップします。

  注記： ウィザード内で Windows ファイアウォールの有効/無効を選択する画面が表示された場合は、ファイアウォールを有効にします。

無線ネットワークへの接続

無線技術では、有線のケーブルの代わりに電波を介してデータを転送します。お使いのコンピューターには、以下の無線デバイスが 1 つ以上内蔵されている場合があります。

- 無線ローカル エリア ネットワーク（無線 LAN）デバイス
- Bluetooth®デバイス（一部のモデルのみ）
- HP モバイル ブロードバンド モジュール、無線ワイド エリア ネットワーク（無線 WAN）デバイス（一部のモデルのみ）

無線技術および無線ネットワークへの接続について詳しくは、[ヘルプとサポート]の情報および Web サイトへのリンクを参照してください。

既存の無線 LAN への接続

1. コンピューターの電源を入れます。
2. 無線 LAN デバイスがオンになっていることを確認します。
3. タスクバーの右端の通知領域にあるネットワーク アイコンをタップします。
4. 接続先となるネットワークを選択します。

   注記： 無線 LAN が一覧に表示されない場合は、無線ルーターまたはアクセス ポイントの範囲外にいる可能性があります。

   注記： 接続したい無線 LAN が表示されない場合は、**[ネットワークと共有センターを開く]**→**[新しい接続またはネットワークのセットアップ]**の順にタップします。オプションの一覧が表示されます。手動で検索してネットワークに接続したり、新しいネットワーク接続を作成したりするなどのオプションを選択できます。

5. [**接続**]をタップします。
6. ネットワークがセキュリティ設定済みの無線 LAN である場合は、ネットワーク セキュリティ コードの入力を求めるメッセージが表示されます。コードを入力し、[**OK**]をタップして接続を完了します。

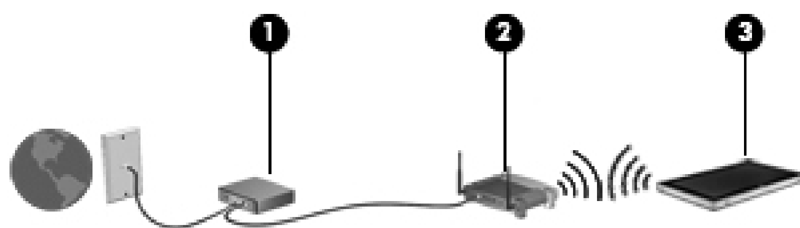
新しい無線 LAN ネットワークのセットアップ

以下の機器が必要です。

- ブロードバンド モデム（DSL またはケーブル）（**1**）およびインターネット サービス プロバイダー（ISP）が提供する高速インターネット サービス
- 無線ルーター（別売）（**2**）
- お使いの新しい無線コンピューター（**3**）

注記： モデムは内蔵ルーターに含まれている場合があります。ISP に問い合わせてモデムの種類を確認してください。

下の図は、インターネットに接続している無線 LAN ネットワークの設置例を示しています。お使いのネットワークを拡張する場合、インターネットのアクセス用に新しい無線または有線のコンピューターをネットワークに追加できます。



無線ルーターの設定

無線 LAN のセットアップについて詳しくは、ルーターの製造元またはインターネット サービス プロバイダー（ISP）から提供されている情報を参照してください。

Windows オペレーティング システムでは、新しい無線ネットワークのセットアップに役立つツールも用意されています。Windows のツールを使用してネットワークを設定するには、**[スタート]**→**[コントロール パネル]**→**[ネットワークとインターネット]**→**[ネットワークと共有センター]**→**[新しい接続またはネットワークのセットアップ]**→**[ネットワークのセットアップ]**の順にタップします。次に、画面の説明に沿って操作します。

無線 LAN の保護

無線 LAN をセットアップする場合や、既存の無線 LAN にアクセスする場合は、常にセキュリティ機能を有効にして、不正アクセスからネットワークを保護してください。無線 LAN スポットと呼ばれるインターネット カフェや空港などで利用できる公衆無線 LAN では、セキュリティ対策が取られていないことがあります。無線 LAN スポットを利用するときにコンピューターのセキュリティに不安がある場合は、ネットワークに接続しての操作を、機密性の低い電子メールや基本的なネット サーフィン程度にとどめておいてください。

無線信号はネットワークの外に出てしまうため、保護されていない信号を他の無線 LAN デバイスに拾われる可能性があります。事前に以下のような対策を取ることで無線 LAN を保護できます。

- **ファイアウォール**：ファイアウォールは、ネットワークに送信されてくるデータとデータ要求をチェックし、疑わしいデータを破棄します。利用できるファイアウォールには、ソフトウェアとハードウェアの両方があります。ネットワークによっては、両方の種類を組み合わせて使用します。
- **無線の暗号化**：お使いのコンピューターは 3 つの暗号プロトコルをサポートしています。
  - WPA（Wi-Fi Protected Access）
  - WPA2（Wi-Fi Protected Access II）
  - WEP（Wired Equivalent Privacy）


注記： 3 つの中で最新の暗号プロトコルである WPA2 を選択することをおすすめします。WEP 暗号は簡単に解読されるため、WEP 暗号を使用することはおすすめしません。

- WPA および WPA2 は、セキュリティ標準に準拠してネットワークで送信されるデータの暗号化および復号化を行います。WPA と WPA2 は、どちらもパケットごとに新しいキーを動的に生成します。また、ネットワーク上のコンピューターごとに異なるキーのセットを生成します。このために、以下のような動作が行われます。
  - WPA は、AES（Advanced Encryption Standard）および TKIP（Temporal Key Integrity Protocol）を使用します。
  - WPA2 は、新しい AES プロトコルである CCMP（Cipher Block Chaining Message Authentication Code Protocol）を使用します。
- WEP は、データが送信される前に WEP キーでデータを暗号化します。正しいキーを持たない他のユーザーが無線 LAN を使用することはできなくなります。

他のネットワークへのローミング

お使いのコンピューターを他の無線 LAN が届く範囲に移動すると、Windows はそのネットワークへの接続を試みます。接続の試行が成功すると、お使いのコンピューターは自動的にそのネットワークに接続されます。新しいネットワークが Windows によって認識されなかった場合は、お使いの無線 LAN に接続するために最初に行った操作をもう一度実行してください。

無線接続の作成

無線技術について詳しくは、[ヘルプとサポート]の情報および Web サイトへのリンクを参照してください。

無線アイコンとネットワーク ステータス アイコンの確認

アイコン	名前	説明
	HP Connection Manager（一部のモデルのみ）	[HP Connection Manager]を開きます。[HP Connection Manager]では、無線 WAN 接続の作成および管理を行ったり（一部のモデルのみ）、無線 LAN 接続および Bluetooth 接続の状態を監視したりできます
	ネットワーク（接続済み）	1 つ以上のネットワーク デバイスがネットワークに接続されていることを示します
	ネットワーク（切断済み）	どのネットワーク デバイスもネットワークに接続されていないことを示します
	ネットワーク（無効/切断済み）	使用できる無線接続がないことを示します

無線デバイスのオン/オフの切り替え

無線 LAN デバイスのオン/オフを切り替えるには、[HP Connection Manager]（一部のモデルのみ）を使用できます。

[HP Connection Manager]を使用して無線 LAN デバイスのオン/オフを切り替えるには、以下の操作を行います。

▲ タスクバーの右端の通知領域にある**[HP Connection Manager]**アイコンをタップして押したまま、目的のデバイスの横にある[電源]ボタンをタップします。

または

[スタート]→**[すべてのプログラム]**→**[HP]**→**[HP Connection Manager]**の順にタップし、目的のデバイスの横にある[電源]ボタンをタップします。

[HP Connection Manager]の使用（一部のモデルのみ）

[HP Connection Manager]は、お使いの無線デバイスを管理するための中心となる場所です。また、HP モバイル ブロードバンドを使用してインターネットに接続するためのインターフェイス、および SMS（テキスト）メッセージを送受信するためのインターフェイスが用意されています。[HP Connection Manager]では、以下のデバイスを管理できます。

- 無線ローカル エリア ネットワーク（無線 LAN）/Wi-Fi
- 無線ワイド エリア ネットワーク（無線 WAN）/HP モバイル ブロードバンド
- Bluetooth

[HP Connection Manager]には、接続の状態、電源の状態、SIM の詳細、および SMS メッセージに関する情報や通知が表示されます。状態に関する情報および通知は、タスクバーの右端の通知領域に表示されます。

[HP Connection Manager]を開くには、以下の操作を行います。

▲ タスクバーの**[HP Connection Manager]**アイコンをタップします。

または

[**スタート**]→[**すべてのプログラム**]→[**HP**]→[**HP Connection Manager**]の順にタップします。

詳しくは、[HP Connection Manager]ソフトウェアのヘルプを参照してください。

オペレーティング システムの制御機能の使用

[ネットワークと共有センター]では、接続またはネットワークのセットアップ、ネットワークへの接続、無線ネットワークの管理、およびネットワークの問題の診断と修復が行えます。

オペレーティング システムの制御機能を使用するには、以下の操作を行います。

▲ [**スタート**]→[**コントロール パネル**]→[**ネットワークとインターネット**]→[**ネットワークと共有センター**]の順にタップします。

詳しくは、[**スタート**]→[**ヘルプとサポート**]の順にタップします。

GPS の使用（一部のモデルのみ）

お使いのコンピューターには、GPS（Global Positioning System）が内蔵されている場合があります。GPS 搭載システムには、GPS 衛星から位置、速度、および方角に関する情報が送信されます。

詳しくは、[HP GPS and Location]ソフトウェアのヘルプを参照してください。

Bluetooth 無線デバイスの使用（一部のモデルのみ）

Bluetooth デバイスによって近距離の無線通信が可能になり、以下のような電子機器の通信手段を従来の物理的なケーブル接続から無線通信に変更できるようになりました。

- コンピューター
- 電話機
- イメージング デバイス（カメラおよびプリンター）
- オーディオ デバイス

Bluetooth デバイスは、Bluetooth デバイスの PAN（Personal Area Network）を設定できるピアツーピア機能を提供します。Bluetooth デバイスの設定と使用方法については、Bluetooth ソフトウェアのヘルプを参照してください。

Bluetooth とインターネット接続共有（ICS）

ホストとして 1 台のコンピューターに Bluetooth を設定し、そのコンピューターをゲートウェイとして利用して他のコンピューターがインターネットに接続できるようにすることは、HP ではおすすめしません。Bluetooth を使用して 2 台以上のコンピューターを接続する場合、ICS が可能なコンピューターはそのうちの 1 台で、他のコンピューターは Bluetooth ネットワークを利用してインターネットに接続することはできません。

Bluetooth は、お使いのコンピューターと、携帯電話、プリンター、カメラ、および PDA などの無線デバイスとの間で情報をやり取りして同期するような場合に強みを発揮します。Bluetooth および Windows オペレーティング システムでの制約によって、インターネット共有のために複数台のコンピューターを Bluetooth 経由で常時接続しておくことはできません。

HP モバイル ブロードバンドの使用（一部のモデルおよび一部の国や地域のみ）

注記： 無線 WAN のパフォーマンスを最適化するため、無線 WAN をオンにしているときはこのデバイスに付属のケースを装着することを強くおすすめします。

HP モバイル ブロードバンドを使用すると、コンピューターで無線ワイド エリア ネットワーク（WWAN）を使用できるため、無線 LAN の使用時よりも、より多くの場所のより広い範囲からインターネットにアクセスできます。HP モバイル ブロードバンドを使用するには、ネットワーク サービス プロバイダーと契約する必要があります。ネットワーク サービス プロバイダーは、ほとんどの場合、携帯電話ネットワーク プロバイダーです。

モバイル ネットワーク プロバイダーのサービスを利用して HP モバイル ブロードバンドを使用すると、出張や移動中、または無線 LAN スポットの範囲外にいるときでも、インターネットへの接続、電子メールの送信、および企業ネットワークへの接続が常時可能になります。

注記： モバイル ブロードバンド サービスを有効にするには、HP モバイル ブロードバンド モジュールのシリアル番号が必要な場合があります。シリアル番号ラベルの位置については、18 ページの「左側」を参照してください。

モバイル ネットワーク サービス プロバイダーによっては、SIM（Subscriber Identity Module）の使用が必要になる場合があります。SIM には、PIN（個人識別番号）やネットワーク情報など、ユーザーまたはユーザーのコンピューターに関する基本的な情報が含まれています。一部のコンピューターでは、SIM があらかじめ装着されています。SIM があらかじめ装着されていない場合、SIM は、コンピューターに付属の HP モバイル ブロードバンド情報に含まれているか、モバイル ネットワーク サービス プロバイダーから別途入手できることがあります。

SIM の装着と取り外しについて詳しくは、29 ページの「SIM の装着」および29 ページの「SIM の取り出し」を参照してください。

HP モバイル ブロードバンドに関する情報や、推奨されるモバイル ネットワーク サービス プロバイダーのサービスを有効にする方法について詳しくは、HP モバイル ブロードバンド情報を参照してください（コンピューターに付属している場合）。詳しくは、HP の Web サイト、http://h50146.www5.hp.com/products/portables/mobilebroadband/を参照してください。

SIM の装着

注記： SIM スロットの位置を確認するには、18 ページの「左側」を参照してください。

1. コンピューターをシャットダウンします。コンピューターの電源が切れているかハイバネーション状態なのかわからない場合は、まず電源スイッチをスライドさせてコンピューターの電源を入れます。次にオペレーティング システムの通常の手順でシャットダウンします。
2. コンピューターに接続されているすべての外付けデバイスを取り外します。
3. 電源コンセントから電源コードを抜きます。
4. SIM スロットに SIM を挿入し、SIM がしっかりと収まるまでそっと押し込みます。

   注意： SIM を挿入するときは、カードの位置をコンピューターの SIM スロットの横にあるアイコンに合わせます。SIM を正しく挿入しないと、SIM および SIM コネクタが損傷するおそれがあります。

   コネクタの損傷を防ぐため、SIM を装着するときは無理な力を加えないでください。
5. 外部電源および外付けデバイスを取り付けなおします。
6. コンピューターの電源を入れます。

SIM の取り出し

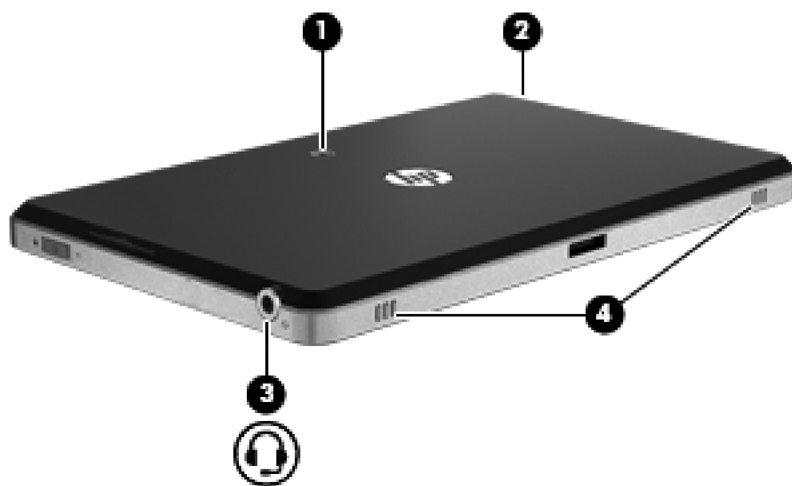
注記： SIM スロットの位置を確認するには、18 ページの「左側」を参照してください。

1. コンピューターをシャットダウンします。コンピューターの電源が切れているかハイバネーション状態なのかわからない場合は、まず電源スイッチをスライドさせてコンピューターの電源を入れます。次にオペレーティング システムの通常の手順でシャットダウンします。
2. コンピューターに接続されているすべての外付けデバイスを取り外します。
3. 電源コンセントから電源コードを抜きます。
4. SIM をいったんスロットに押し込んで、固定を解除してから取り出します。
5. 外部電源および外付けデバイスを取り付けなおします。
6. コンピューターの電源を入れます。

4 マルチメディア

マルチメディア コンポーネントの確認

以下の図と表で、コンピューターのマルチメディア機能について説明します。



名称			説明
（1）		外側カメラ	動画を録画したり、静止画像を撮影したりします 注記： 静止画像の撮影および動画の録画には、[HP Slate Camera]（HP Slate カメラ）ソフトウェアを使用できます。［**Outward**］（外側）ボタンをタップして外側カメラを使用します
（2）		内側カメラ	動画を録画したり、静止画像を撮影したりします 注記： 静止画像の撮影および動画の録画には、[HP Slate Camera]ソフトウェアを使用できます。［**Inward**］（内側）ボタンをタップして内側カメラを使用します
（3）		オーディオ出力（ヘッドフォン）/オーディオ入力（マイク）コンボ コネクタ	別売または市販の電源付きステレオ スピーカー、ヘッドフォン、イヤフォン、ヘッドセット、またはライン入力のステレオ オーディオ コネクタに接続したときに、サウンドを出力します。別売のヘッドセット マイクも接続します 注記： コネクタにオーディオ コンポーネントを接続すると、コンピューター本体のスピーカーは無効になります オーディオ コンポーネントのケーブルには、3 芯コネクタまたは 4 芯コネクタが装備されている場合があります
（4）		スピーカー（×2）	サウンドを出力します

オーディオ

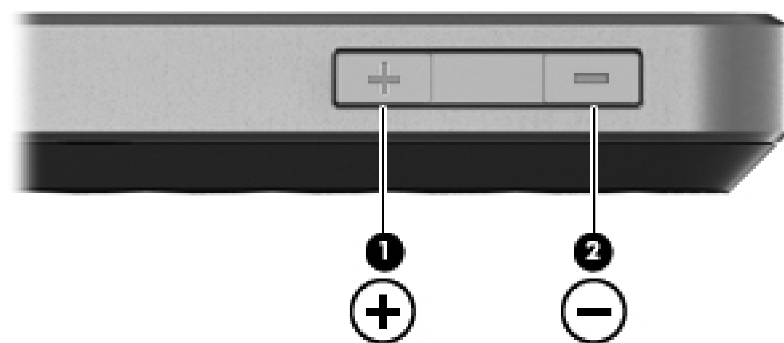
お使いのコンピューターでは、以下のさまざまなオーディオ機能を使用できます。

- コンピューター本体のスピーカーを使用した、音楽の再生（SRS Premium Sound 対応）
- 内蔵マイクまたは別売のヘッドセット マイクを使用した、サウンドの録音
- インターネットからの音楽のダウンロード
- オーディオと画像を使用したマルチメディア スライドショーおよびプレゼンテーションの作成
- インスタント メッセージ プログラムを使用したサウンドと画像の送信

音量の調整

⚠ **警告！** 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量の調節を行ってからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報について詳しくは、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。

音量の調整には、以下のどれかを使用します。



- 音量を上げるには、コンピューターの上部にある音量上げボタン（**1**）を押します。
- 音量を下げるには、コンピューターの上部にある音量下げボタン（**2**）を押します。
- Windows の[ボリューム コントロール]：

  a. 通知領域にある[**スピーカー**]アイコン→[**ミキサー**]の順にタップします。

  b. 音量を調整するには、[スピーカー]列でスライダーを上下に移動します。[**スピーカーをミュート**]アイコンをタップして音を消すこともできます。

  [スピーカー]アイコンが通知領域に表示されない場合は、以下の操作を行って表示します。

  a. [**隠れているインジケーターを表示します**]アイコン（通知領域の左端にある矢印）をタップして押したままにします。

  b. [**カスタマイズ**]をタップします。

  c. [**動作**]で、[スピーカー]アイコンの[**アイコンと通知を表示**]をタップします。

  d. [**OK**]をタップします。

- プログラムの音量調整機能：

  プログラムによっては、音量調整機能を持つものもあります。

コンピューターのオーディオ機能の確認

お使いのコンピューターのオーディオ機能を確認するには、以下の操作を行います。

1. **[スタート]**→**[コントロール パネル]**の順にタップします。
2. **[ハードウェアとサウンド]**→**[サウンド]**の順にタップします。
3. [サウンド]ウィンドウが開いたら、**[サウンド]**タブをタップします。**[プログラム イベント]**でビープやアラームなどの任意のサウンド イベントをタップしてから、**[テスト]**ボタンをタップします。

   スピーカーまたは接続したヘッドフォンから音が鳴ります。

コンピューターの録音機能を確認するには、以下の操作を行います。

1. **[スタート]**→**[すべてのプログラム]**→**[アクセサリ]**→**[サウンド レコーダー]**の順にタップします。
2. **[録音の開始]**をタップし、マイクに向かって話します。デスクトップにファイルを保存します。
3. マルチメディア プログラムを開き、サウンドを再生します。

注記： 良好な録音結果を得るため、直接マイクに向かって話し、雑音がないように設定して録音します。

オーディオ設定を確認または変更するには、以下の操作を行います。

1. **[スタート]**→**[コントロール パネル]**の順にタップします。
2. **[ハードウェアとサウンド]**→**[サウンド]**の順にタップします。

カメラ

お使いのコンピューターには、外側カメラおよび内側カメラが内蔵されています。カメラは、動画を録画したり静止画像を撮影したりできる入力デバイスです。

[HP Slate Camera]（HP Slate カメラ）

[HP Slate Camera]ソフトウェアを使用すると、内側または外側のカメラで、写真を撮影したり、動画を録画したりできます。

[HP Slate Camera]ソフトウェアを起動するには、以下の操作を行います。

▲ デスクトップにある[**HP Slate Camera**]アイコンをタップします。

または

[**スタート**]→[**すべてのプログラム**]→[**HP**]→[**HP Slate Camera**]の順にタップします。

[HP Slate Camera]（HP Slate カメラ）の使用

注記： [HP Slate Camera]ソフトウェアについて詳しくは、ソフトウェアのヘルプを参照してください。

アイコン	説明
	[**Outward**]（外側）アイコンまたは[**Inward**]（内側）をタップして内側カメラと外側カメラを切り替えます
	[**写真**]アイコンをタップして写真を撮影します
	[**動画**]アイコンをタップして動画を録画します
	[**Photo Shooting**]（写真撮影）アイコンまたは[**Video Recording**]（動画録画）アイコンをタップして、写真撮影モードと動画録画モードを切り替えます

アイコン	説明
	[**Library**]（ライブラリ）アイコンをタップして、撮影したばかりの写真または動画のプレビューを表示します
	[設定]アイコンをタップして、以下のカメラ設定を選択します • [**Image size**]（画像サイズ）：下向き矢印をタップして、撮影した写真のサイズを選択します • [**Video quality**]（動画の画質）：下向き矢印をタップして、撮影した写真および動画の画質を高、中、低から選択します • [**Self-timer**]（セルフタイマー）：＋または－ボタンをタップして、写真または動画の撮影を開始するまでの遅延時間を設定します • [**Recording time**]（録画時間）：＋または－ボタンをタップして動画の録画を自動的に停止するまでの時間の長さを設定するか、または[No limit]（制限なし）をタップして手動で録画を停止します • [**Show mirrored video preview for inward camera**]（内側カメラのミラーされた動画のプレビューの表示）：チェック ボックスにチェックを入れるとこのオプションが有効になります • [**Photo Auto Enhance**]（写真の自動補正）：チェック ボックスにチェックを入れるとこのオプションが有効になります • [**Hard Disk**]（ハードディスク）：ハードドライブ上で利用できる領域を表示します • [**Estimated recording time**]（推定録画時間）：設定可能な録画時間を表示します

注記： このガイドの「ハードドライブ」という用語は、SSD（Solid State Drive）のことを指します。

5 電源の管理

コンピューターのシャットダウン

注意： コンピューターをシャットダウンすると、保存されていない情報は失われます。

[シャットダウン]コマンドはオペレーティング システムを含む開いているすべてのプログラムを終了し、ディスプレイおよびコンピューターの電源を切ります。

コンピューターを長期間使用せず、外部電源から切断する場合は、コンピューターをシャットダウンします。

電源スイッチでコンピューターをシャットダウンすることもできますが、Windows の[シャットダウン]コマンドを使用した手順をおすすめします。

コンピューターをシャットダウンするには、以下の操作を行います。

注記： コンピューターがスリープまたはハイバネーション状態の場合は、シャットダウンをする前にスリープまたはハイバネーションを終了する必要があります。

1. 作業中のデータを保存して、開いているすべてのプログラムを閉じます。
2. [**スタート**]をタップします。
3. [**シャットダウン**]をタップします。

コンピューターが応答しなくなり、上記のシャットダウン手順を使用できない場合は、以下の緊急手順を記載されている順に試みてください。

- コンピューターの上部のホーム ボタンの横にある ctrl ＋ alt ＋ del ボタンを押し、電源スイッチを下方向にスライドさせます。
- 電源スイッチを下方向に 5 秒程度スライドさせたままにします。

電源オプションの設定

省電力設定の使用

お使いのコンピューターでは、2 つの省電力設定が出荷時に有効になっています。スリープおよびハイバネーションです。

スリープを開始すると、画面表示が消えます。作業中のデータがメモリに保存されるため、スリープ状態を終了するときはハイバネーションを終了するときよりも早く作業に戻れます。コンピューターが長時間スリープ状態になった場合、またはスリープ状態のときにバッテリが完全なロー バッテリ状態になった場合は、ハイバネーションを開始します。

ハイバネーションを開始すると、データがドライブのハイバネーション ファイルに保存されて、コンピューターの電源が切れます。

⚠ **注意：** オーディオおよびビデオの劣化、再生機能の損失、または情報の損失を防ぐため、ディスクや外付けメディア カードの読み取りまたは書き込み中にスリープやハイバネーションを開始しないでください。

注記： コンピューターがスリープまたはハイバネーション状態の場合は、無線接続やコンピューターの機能を実行することが一切できなくなります。

スリープの開始および終了

バッテリ電源を使用しているときは操作しない状態が 10 分続いた場合、または外部電源を使用しているときは操作しない状態が 20 分続いた場合に、システムがスリープを開始するように出荷時に設定されています。

電源設定およびタイムアウトは、Windows の[コントロール パネル]の[電源オプション]を使用して変更できます。

コンピューターの電源が入っているときにスリープを開始するには、以下の操作を行います。

- 電源スイッチを下方向に短くスライドさせます。
- [**スタート**]→[シャットダウン]ボタンの横にある矢印→[**スリープ**]の順にタップします。

スリープ状態を終了するには、以下の操作を行います。

▲ 電源スイッチを下方向に短くスライドさせます。

コンピューターがスリープを終了すると、作業を中断した時点の画面に戻ります。

注記： コンピューターがスリープを終了するときにパスワードの入力を要求するように設定した場合は、作業画面に戻る前に Windows パスワードを入力する必要があります。

ハイバネーションの開始および終了

バッテリ電源を使用しているときも外部電源を使用しているときも操作しない状態が一定時間続いた場合、または完全なロー バッテリ状態に達した場合に、システムがハイバネーションを開始するように出荷時に設定されています。

電源設定およびタイムアウトは、Windows の[コントロール パネル]の[電源オプション]を使用して変更できます。

ハイバネーションを開始するには、以下の操作を行います。

▲ [**スタート**]→[シャットダウン]ボタンの横にある矢印→[**休止状態**]の順にタップします。

ハイバネーションを終了するには、以下の操作を行います。

▲ 電源スイッチを下方向に短くスライドさせます。

コンピューターがハイバネーションを終了すると、作業を中断した時点の画面に戻ります。

注記： コンピューターがハイバネーションを終了するときにパスワードの入力を要求するように設定した場合は、作業画面に戻る前に Windows パスワードを入力する必要があります。

電源メーターの使用

電源メーターはタスクバーの右端の通知領域にあります。電源メーターを使用すると、すばやく電源設定にアクセスしたり、バッテリ充電残量を表示したり、別の電源プランを選択したりできます。

- 充電残量率および現在の電源プランを表示するには、[**電源メーター**]アイコンをタップします。
- [電源オプション]にアクセスしたり、電源プランを変更したりするには、[**電源メーター**]アイコンをタップして一覧から項目を選択します。

コンピューターがバッテリ電源で動作しているか外部電源で動作しているかは、[電源メーター]アイコンの形の違いで判断できます。アイコンには、バッテリがロー バッテリ状態、完全なロー バッテリ状態、または省電源移行バッテリ レベルになった場合にそのメッセージも表示されます。

[電源メーター]アイコンを表示または非表示にするには、以下の操作を行います。

1. [**隠れているインジケーターを表示します**]アイコン（通知領域の左側にある矢印）をタップして押したままにします。
2. [**通知アイコンのカスタマイズ**]をタップします。
3. [**動作**]で、[電源メーター]アイコンについて[**アイコンと通知を表示**]をタップします。
4. [**OK**]をタップします。

電源プランの使用

電源プランは、コンピューターの電源の使用方法を管理するためのシステム設定の集合です。電源プランによって、電力を節約し、コンピューターのパフォーマンスを最大限に向上させることができます。

以下の電源プランを利用できます。

- HP 推奨
- 省電力

これらの電源プランの設定は[電源オプション]で変更できます。

現在の電源プランの表示

▲ 通知領域にある**[電源メーター]**アイコン→[**その他の電源オプション**]の順にタップします。

または

[**スタート**]→[**コントロール パネル**]→**[システムとセキュリティ]**→[**電源オプション**]の順にタップします。

異なる電源プランの選択

1. 通知領域にある**[電源メーター]**アイコン→[**その他の電源オプション**]の順にタップします。

   または

   [**スタート**]→[**コントロール パネル**]→[**システムとセキュリティ**]→[**電源オプション**]の順にタップします。

2. 一覧から電源プランを選択します。

電源プランのカスタマイズ

1. 通知領域にある**[電源メーター]**アイコン→[**その他の電源オプション**]の順にタップします。

   または

   [**スタート**]→[**コントロール パネル**]→**システムとセキュリティ**→[**電源オプション**]の順にタップします。

2. 電源プランをタップし、[**プラン設定の変更**]をタップします。
3. 必要に応じて設定を変更します。
4. その他の設定を変更するには、[**詳細な電源設定の変更**]をタップし、変更を行います。

復帰時のパスワード保護の設定

スリープまたはハイバネーション状態が終了したときにパスワードの入力を求めるようにコンピューターを設定するには、以下の操作を行います。

1. 通知領域にある**[電源メーター]**アイコン→[**その他の電源オプション**]の順にタップします。

   または

   [**スタート**]→[**コントロール パネル**]→[**システムとセキュリティ**]→[**電源オプション**]の順にタップします。

2. 左側の枠内で、[**スリープ解除時のパスワード保護**]をタップします。
3. [**現在利用可能ではない設定を変更します**]をタップします。
4. [**パスワードを必要とする (推奨)**]をタップします。

   注記： ユーザー アカウントを作成したり、現在のユーザー アカウントを変更したりする場合は、[**ユーザー アカウント パスワードの作成または変更**]をタップしてから、画面に表示される説明に沿って操作します。ユーザー アカウント パスワードを作成または変更する必要がない場合は、手順 5 に進んでください。

5. [**変更の保存**]をタップします。

バッテリ電源の使用

外部電源に接続されていない場合、コンピューターはバッテリ電源で動作します。コンピューターのバッテリは消耗品で、その寿命は、電源管理の設定、動作しているプログラム、画面の輝度、コンピューターに接続されている外付けデバイス、およびその他の要素によって異なります。

充電済みのバッテリを装着したコンピューターが AC アダプターから電力が供給される外部電源で動作している場合、AC アダプターを取り外すと、電源がバッテリ電源に切り替わります。

注意： セットアップ ユーティリティで［**Initiate orderly shutdown when AC is removed**］（外部電源が取り外されたときに適切にシャットダウンを開始する）オプションが有効になっている場合にコンピューターが外部電源から切断されると、データ損失が発生する可能性があります。

注記： 外部電源の接続を外すと、バッテリ寿命を節約するために自動的に画面の輝度が下がります。ディスプレイの輝度を上げたり下げたりする方法については、6 ページの「画面の輝度の調節」を参照してください。

バッテリ充電残量の表示

▲ タスクバーの右端の通知領域にある**[電源メーター]**アイコンの上にポインターを移動します。

バッテリの放電時間の最長化

バッテリの放電時間は、バッテリ電源で動作しているときに使用する機能によって異なります。バッテリの容量は自然に低下するため、バッテリの最長放電時間は徐々に短くなります。

バッテリの放電時間を長く保つには、以下の点に注意してください。

- ディスプレイの輝度を下げます。
- コンピューターを気温や湿度の低い場所に保管します。
- [電源オプション]で[**省電力**]設定をタップします。

ロー バッテリ状態への対処

ここでは、出荷時に設定されている警告メッセージおよびシステム応答について説明します。ロー バッテリ状態の警告とシステム応答の設定は、Windows の[コントロール パネル]の[電源オプション]で変更できます。[電源オプション]を使用した設定は、ランプの状態には影響しません。

ロー バッテリ状態の確認

完全なロー バッテリの状態になった場合、コンピューターでは以下の処理が行われます。

- ハイバネーションが有効で、コンピューターの電源が入っているかスリープ状態のときは、ハイバネーションが開始されます。
- ハイバネーションが無効で、コンピューターの電源が入っているかスリープ状態のときは、短い時間スリープ状態になってから、システムが終了します。このとき、保存されていない情報は失われます。

ロー バッテリ状態の解決

外部電源を使用できる場合のロー バッテリ状態の解決

以下のデバイスのどちらかを接続します。

1. AC アダプター
2. HP Slate 用ドック

電源を使用できない場合のロー バッテリ状態の解決

▲ ハイバネーションを開始します。

または

作業中のデータを保存してコンピューターをシャットダウンします。

ハイバネーションを終了できない場合のロー バッテリ状態の解決

ハイバネーションを終了するための十分な電力がコンピューターに残っていない場合は、以下の操作を行います。

1. コンピューターを外部電源に接続します。
2. 電源スイッチを短くスライドさせてハイバネーションを終了します。

バッテリの節電

- Windows の[コントロール パネル]で、[システムとセキュリティ]の[電源オプション]から[**省電力**]電源プランをタップします。
- ネットワークに接続する必要がないときは無線接続とローカル エリア ネットワーク（LAN）接続をオフにして、モデムを使用するアプリケーションを使用後すぐに終了します。
- 外部電源に接続されていない外付けデバイスのうち、使用していないものをコンピューターから取り外します。
- 使用していない外付けメディア カードを停止するか、無効にするか、または取り出します。
- 画面の輝度を下げます。
- しばらく作業を行わないときは、スリープまたはハイバネーションを開始するか、コンピューターの電源を切ります。

外部電源の使用

外部電源は、このコンピューターでの使用が認められている AC アダプターまたは HP Slate 用ドックを通じてコンピューターに供給されます。

⚠ **警告！** けがや事故、および機器の故障などの安全に関する問題の発生を防ぐため、この製品を使用する場合は、コンピューターに付属している AC アダプター、HP が提供する交換用 AC アダプター、または HP から購入した対応する AC アダプターを使用してください。

以下のどれかの条件にあてはまる場合はコンピューターを外部電源に接続します。

⚠ **警告！** 航空機内でコンピューターのバッテリを充電しないでください。

- バッテリ充電するか、バッテリ ゲージを調整する場合
- システム ソフトウェアをインストールまたは変更する場合
- 別売の外付けドライブに情報を書き込む場合
- [ディスク デフラグ]を実行する場合
- バックアップまたは復元を実行する場合

外部電源にコンピューターを接続すると、バッテリは充電を開始します。

外部電源を切断すると、電源がバッテリ電源に切り替わります。

サージ電圧からのコンピューターの保護

不安定な電力供給や雷などによって発生する可能性のあるサージ電圧からコンピューターを守るために、以下の点に注意してください。

- コンピューターの電源コードを、高品質なサージ プロテクター（別売）に接続してください。サージ プロテクターは、一般の個人向けハードウェア販売店や電化製品販売店で購入できます。
- 雷が発生している間は、コンピューターをバッテリ電源で動作させるか電源を切って、電源コードおよびネットワーク ケーブルなど、コンピューターに接続されているコードやケーブル類を抜いてください。

6 ドライブ

[ディスク デフラグ]の使用

コンピューターを使用しているうちに、ドライブ上のファイルが断片化されてきます。[ディスク デフラグ]を行うと、ドライブ上の断片化したファイルやフォルダーを集めてより効率よく作業を実行できるようになります。

注記： SSD（Solid State Drive）では、[ディスク デフラグ]を実行する必要はありません。

いったん[ディスク デフラグ]を開始すれば、動作中に操作する必要はありません。ドライブのサイズと断片化したファイルの数によっては、完了まで 1 時間以上かかることがあります。そのため、夜間やコンピューターにアクセスする必要のない時間帯に実行することをおすすめします。

少なくとも 1 か月に 1 度、ドライブのデフラグを行うことをおすすめします。[ディスク デフラグ]は 1 か月に 1 度実行するように設定できますが、手動でいつでもコンピューターのデフラグを実行できます。

[ディスク デフラグ]を実行するには、以下の操作を行います。

1. コンピューターを外部電源に接続します。
2. **[スタート]**→**[すべてのプログラム]**→**[アクセサリ]**→**[システム ツール]**→**[ディスク デフラグ]**の順に選択します。
3. **[ディスクの最適化]**をタップします。

   注記： Windows には、コンピューターのセキュリティを高めるためのユーザー アカウント制御機能が含まれています。ソフトウェアのインストール、ユーティリティの実行、Windows の設定変更などを行うときに、ユーザーのアクセス権やパスワードの入力を求められる場合があります。詳しくは、[ヘルプとサポート]を参照してください。

詳しくは、[ディスク デフラグ ツール]ソフトウェアのヘルプを参照してください。

[ディスク クリーンアップ]の使用

[ディスク クリーンアップ]を行うと、ハードドライブ上の不要なファイルが検出され、それらのファイルが安全に削除されてディスクの空き領域が増し、より効率よく作業を実行できるようになります。

[ディスク クリーンアップ]を実行するには、以下の操作を行います。

1. **[スタート]**→**[すべてのプログラム]**→**[アクセサリ]**→**[システム ツール]**→**[ディスク クリーンアップ]**の順にタップします。
2. 画面に表示される説明に沿って操作します。

7　外付けカードおよび外付けデバイス

メディア カード リーダーでのカードの使用（一部のモデルのみ）

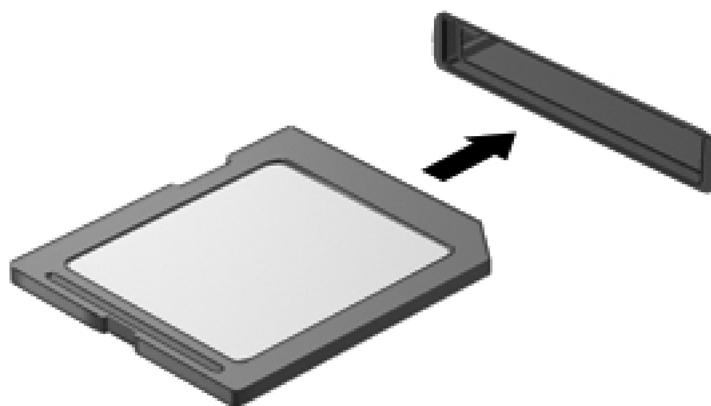
別売のメディア カードは、データを安全に格納し、簡単にデータを共有できるカードです。これらのカードは、他のコンピューター以外にも、デジタル メディア対応のカメラや PDA などでよく使用されます。

お使いのコンピューターでサポートされているメディア カードの形式は、18 ページの「左側」を参照して確認してください。

メディア カードの挿入

注意：　メディア カード コネクタの損傷を防ぐため、メディア カードを挿入するときは無理な力を加えないでください。

1. カードのラベルを上にし、コネクタをコンピューター側に向けて持ちます。
2. メディア スロットにカードを挿入し、しっかり収まるまでカードを押し込みます。

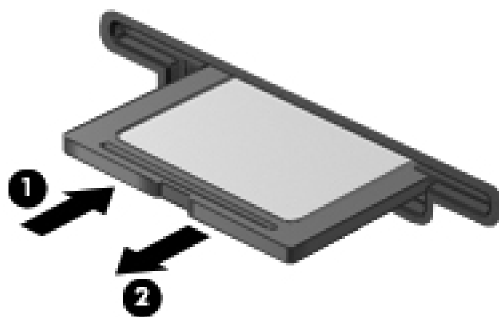


デバイスが検出されると音が鳴り、場合によっては使用可能なオプションのメニューが表示されます。

メディア カードの取り出し

⚠ **注意：** 情報の損失やシステムの応答停止を防ぐため、以下の操作を行ってメディア カードを安全に取り出します。

1. 情報を保存し、メディア カードに関連するすべてのプログラムを閉じます。
2. タスクバーの右端の通知領域にある[ハードウェアの安全な取り外し]アイコンをタップします。次に、画面の説明に沿って操作します。
3. カードをいったんスロットに押し込んで（**1**）、固定を解除してから取り出します（**2**）。



注記： カードが出てこない場合は、カードを引いてスロットから取り出します。

USB（Universal Serial Bus）デバイスの使用

USB（Universal Serial Bus）は、USB キーボード、マウス、ドライブ、プリンター、スキャナー、ハブなどの別売の外付けデバイスを接続するためのハードウェア インターフェイスです。

USB デバイスには、追加サポート ソフトウェアを必要とするものがありますが、通常はデバイスに付属しています。デバイス固有のソフトウェアについて詳しくは、デバイスに付属している操作説明書を参照してください。これらの説明書は、ソフトウェアに含まれているか、ディスクに収録されているか、またはソフトウェアの製造元の Web サイトから入手できます。

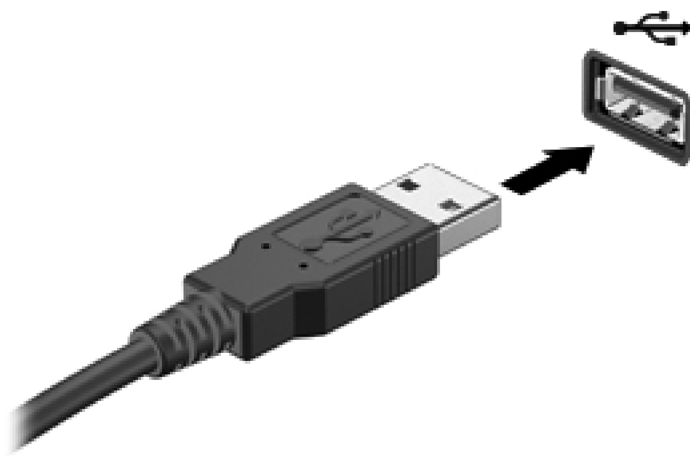
コンピューターには USB コネクタが 1 つ以上あり、USB 1.0、USB 1.1、および USB 2.0 の各デバイスに対応しています。別売の HP Slate 用ドックまたは USB ハブには、コンピューターで使用できる USB コネクタが装備されています。

USB デバイスの接続

⚠ **注意：** USB コネクタの損傷を防ぐため、デバイスを接続するときは無理な力を加えないでください。

▲ デバイスの USB ケーブルを USB コネクタに接続します。

注記： 以下の図は、お使いのコンピューターと多少異なる場合があります。



デバイスが検出されると音が鳴ります。

注記： 初めて USB デバイスを装着した場合は、デバイスがコンピューターによって認識されたことを示すメッセージが通知領域に表示されます。

USB デバイスの取り外し

⚠ **注意：** USB コネクタの損傷を防ぐため、USB デバイスを取り外すときはケーブルを引っ張らないでください。

注意： 情報の損失やシステムの応答停止を防ぐため、以下の操作を行って USB デバイスを安全に取り外します。

1. USB デバイスを取り外すには、情報を保存し、デバイスに関連するすべてのプログラムを閉じます。
2. タスクバーの右端の通知領域にある[ハードウェアの安全な取り外し]アイコンをタップし、画面の説明に沿って操作します。
3. デバイスを取り外します。

別売の外付けデバイスの使用

注記： 必要なソフトウェアやドライバー、および使用するコンピューター本体のコネクタの種類について詳しくは、外付けデバイスに付属している説明書を参照してください。

外付けデバイスをコンピューターに接続するには、以下の操作を行います。

注意： 電源付きデバイスの接続時に装置が損傷することを防ぐため、デバイスの電源が切れていて、外部電源コードがコンピューターに接続されていないことを確認してください。

1. デバイスをコンピューターに接続します。
2. 別電源が必要なデバイスを接続した場合は、デバイスの電源コードを接地した外部電源のコンセントに差し込みます。
3. デバイスの電源を入れます。

別電源が必要でない外付けデバイスを取り外すときは、デバイスの電源を切り、コンピューターから取り外します。別電源が必要な外付けデバイスを取り外すときは、デバイスの電源を切り、コンピューターからデバイスを取り外した後、デバイスの電源コードを抜きます。

別売の外付けドライブの使用

外付けのリムーバブル ドライブを使用すると、情報を保存したり、情報にアクセスしたりできる場所が増えます。USB ドライブ（別売）を追加するには、コンピューター本体または HP Slate 用ドックの USB コネクタに接続します。

USB ドライブには、以下のような種類があります。

- 1.44 MB フロッピーディスク ドライブ
- ハードドライブ モジュール
- 外付けオプティカル ドライブ（CD、DVD、およびブルーレイ）
- マルチベイ デバイス

HP Slate 用ドックへのコンピューターの装着（一部のモデルのみ）

コンピューターを HP Slate 用ドックに装着するには、以下の操作を行います。

1. ドッキング ベースのドッキング コネクタをコンピューターの下部にある電源コネクタに合わせ、コンピューターをドックに向かって下ろします。
2. AC アダプターを、ドックの背面にある電源コネクタに差し込みます。
3. 電源コードを AC アダプターに差し込みます。
4. 電源コードのもう一方の端を電源コンセントに差し込みます。



8　コンピューターの安全性の維持

Windows ファイルを定期的にバックアップして、ウィルスやプライバシーの侵害から保護する必要があります。ここでは、コンピューターと Windows オペレーティング システムを使用する場合のコンピューターの保護の重要性について取り上げます。

コンピューターの保護と情報

セキュリティは、情報の機密性、整合性、および可用性を保つために重要です。Windows オペレーティング システム、HP アプリケーション、Windows 以外のセットアップ ユーティリティ（BIOS）、およびその他の他社製ソフトウェアの標準のセキュリティ ソリューションによって、ウィルス、ワーム、およびその他の種類の悪質なコードなどのさまざまなリスクからお使いのコンピューターを保護できます。

重要： この章に記載されている一部のセキュリティ機能は、お使いのコンピューターでは使用できない場合があります。

コンピューターでの危険性	セキュリティ機能
コンピューターの不正な使用	電源投入時パスワード（Power-on password）
コンピューター ウィルス	ウィルス対策ソフトウェア
データへの不正なアクセス	ファイアウォール ソフトウェア
セットアップ ユーティリティ（BIOS）の設定、およびその他のシステム識別情報への不正なアクセス	管理者パスワード（Administrator password）
コンピューターへの現在または将来の脅威	ソフトウェアの更新
Windows ユーザー アカウントへの不正なアクセス	ユーザー パスワード

パスワードの使用

パスワードとは、情報を保護するため、およびオンラインでの情報のやり取りをより安全にするために選択する文字列です。いくつかの種類のパスワードを設定できます。たとえば、コンピューターを初めてセットアップするときに、コンピューターを保護するためにユーザー パスワードをセットアップするよう求められます。追加のパスワードは、Windows およびコンピューターにプリインストールされている HP セットアップ ユーティリティ（BIOS）で設定できます。

セットアップ ユーティリティ（BIOS）の機能と Windows のセキュリティ機能には、同じパスワードを使用するとよいでしょう。

パスワードを作成したり保存したりするときは、以下のヒントを参考にしてください。

- コンピューターがロックされてアクセスできなくなることを避けるため、パスワードはすべて書き留め、コンピューターから離れた他人の目にふれない安全な場所に保管する。パスワードをコンピューター上のファイルに保存しない
- パスワードを作成するときは、プログラムの要件に従う
- 3 か月ごとに 1 回パスワードを変更する
- パスワードは長く、文字、句読点、記号、数字が組み合わされているのが理想です。
- コンピューターを修理などのためにサポートあてに送付する場合は、ファイルのバックアップ、機密性の高いファイルの削除、およびすべてのパスワード設定の削除を事前に行ってください。

スクリーン セーバーのパスワードなど、Windows のパスワードについて詳しくは、[**スタート**]→[**ヘルプとサポート**]の順にタップしてください。

Windows でのパスワードの設定

パスワード	機能
ユーザー パスワード	Windows ユーザー アカウントへのアクセスを保護します。スリープまたはハイバネーションを終了する場合にも入力する必要があります
管理者パスワード	管理者レベルのデータへのアクセスを保護します **注記：** このパスワードは、セットアップ ユーティリティ（BIOS）のデータへのアクセスには使用できません

セットアップ ユーティリティ（BIOS）パスワードの設定

パスワード	機能
Administrator password（管理者パスワード）	• セットアップ ユーティリティ（BIOS）にアクセスするたびにこのパスワードを入力する必要があります • Administrator password を忘れた場合は、セットアップ ユーティリティ（BIOS）にアクセスできません **注記：** Power-on password（電源投入時パスワード）の代わりに Administrator password を入力することもできます **注記：** Administrator password は、Windows で設定した管理者パスワードで置き換えができず、また、設定時や入力時、変更時、および削除時にパスワードとして設定した文字は表示されません **注記：** [Press the (-) key for Startup Menu]（スタートアップ メニューへ進むには[-]キーを押してください）というメッセージが表示される前の最初のパスワード確認のときに Power-on password を入力した場合は、セットアップ ユーティリティ（BIOS）にアクセスするときに Administrator password を入力する必要があります
Power-on password	• コンピューターの電源投入時、再起動時、およびハイバネーションの終了時には必ずこのパスワードを入力する必要があります • Power-on password を忘れると、コンピューターの電源を入れたり、再起動したり、ハイバネーションを終了したりすることができなくなります **注記：** Power-on password の代わりに Administrator password を入力することもできます **注記：** Power-on password は、設定時や入力時、変更時、および削除時にパスワードとして設定した文字が表示されません

セットアップ ユーティリティ（BIOS）で Administrator password または Power-on password を設定、変更、または削除するには、以下の操作を行います。

1. コンピューターの電源をオンにするか再起動してセットアップ ユーティリティ（BIOS）を開きます。画面の左下隅に[Press the (-) key for Startup Menu]（スタートアップ メニューへ進むには[-]キーを押してください）というメッセージが表示されている間に、音量下げボタン（－）を繰り返し押します。
2. [Startup Menu]（スタートアップ メニュー）が表示されたら、音量下げボタン（－）を押して操作します。
3. ホーム ボタンを押したまま、音量下げボタン（－）または音量上げボタン（＋）を押して[**Security**]（セキュリティ）を選択し、画面の説明に沿って操作します。

変更した内容は、次回コンピューターを起動したときに有効になります。

ウィルス対策ソフトウェアの使用

コンピューターで電子メールを使用するとき、またはネットワークやインターネットにアクセスするときは、コンピューターがコンピューター ウィルス、スパイウェア、およびその他のオンラインの脅威にさらされる可能性があります。ウィルス対策ソフトウェア（別売）を使用すると、既知のウィルスを検出および駆除したり、多くの場合はウィルスの被害にあった箇所を修復したりできます。新しく発見されたウィルスからコンピューターを保護するには、ウィルス対策ソフトウェアを最新の状態にしておく必要があります。コンピューター ウィルスについてさらに詳しく調べるには、[ヘルプとサポート]の[検索]テキスト フィールドに「ウィルス」と入力してください。

ファイアウォール ソフトウェアの使用

ファイアウォールは、システムやネットワークへの不正なアクセスを防ぐように設計されています。ファイアウォールには、コンピューターやネットワークにインストールするソフトウェアもあれば、ハードウェアとソフトウェアの両方の組み合わせもあります。

検討すべきファイアウォールには以下の 2 種類があります。

- ホストベースのファイアウォール：インストールされているコンピューターだけを保護するソフトウェアです。
- ネットワークベースのファイアウォール：DSL モデムまたはケーブル モデムとホーム ネットワークの間に設置して、ネットワーク上のすべてのコンピューターを保護します。

ファイアウォールをシステムにインストールすると、そのシステムとの間で送受信されるすべてのデータが監視され、ユーザーの定義したセキュリティ基準と比較されます。セキュリティ基準を満たしていないデータはすべてブロックされます。

インターネット プライバシーの管理

インターネット プライバシーの設定を管理するには、以下の操作を行います。

1. **[スタート]**→**[コントロール パネル]**の順にタップします。
2. **[ネットワークとインターネット]**→**[インターネット オプション]**の順にタップして、コンピューターで使用するセキュリティ レベルを定義します。
3. **[Privacy]**（プライバシー）タブをタップして、搭載されているプログラムの中からブラウザーで使用を許可するものを決定します。

ソフトウェア アップデートのインストール

お使いのコンピューターにインストールされている HP、Microsoft Windows、および他社製ソフトウェアは、セキュリティの問題を修正するため、およびソフトウェア パフォーマンスを向上させるために、定期的に更新する必要があります。

Windows セキュリティ アップデートのインストール

オペレーティング システムやその他のソフトウェアに対するアップデートが、コンピューターの工場出荷後にリリースされている可能性があります。Microsoft 社は、緊急アップデートに関する通知を配信しています。お使いのコンピューターをセキュリティの侵害やコンピューター ウィルスから保護するため、通知があった場合はすぐに Microsoft 社からのすべてのオンライン緊急アップデートをインストールしてください。

すべての使用可能なアップデートが確実にコンピューターにインストールされているようにするには、以下の操作を行います。

- コンピューターのセットアップが完了したら、できる限りすぐに[Windows Update]を実行します。[**スタート**]→[**すべてのプログラム**]→[**Windows Update**]の順にタップします。
- [Windows Update]は毎月実行してください。
- Windows およびその他の Microsoft 社のプログラムのアップデートがリリースされるたびに、Microsoft 社の Web サイトおよび[ヘルプとサポート]のアップデート リンクから入手します。

HP および他社製ソフトウェア アップデートのインストール

お使いのコンピューターにあらかじめインストールされているソフトウェアやドライバーを定期的に更新することをおすすめします。最新バージョンをダウンロードするには、http://www.hp.com/support/にアクセスしてください。ここでは、コンピューターを登録するときに、アップデートが使用可能になった場合に自動更新通知を受け取るように設定することもできます。

コンピューターの購入後に他社製ソフトウェアをインストールした場合、そのソフトウェアを定期的に更新します。ソフトウェア企業は、製品のソフトウェア アップデートを提供することでセキュリティの問題を修正し、ソフトウェアの機能を向上させています。

無線ネットワークの保護

無線ネットワークをセットアップする場合、常にセキュリティ機能を有効にします。詳しくは、24 ページの「無線 LAN の保護」を参照してください。

ソフトウェア アプリケーションと情報のバックアップ

ソフトウェア アプリケーションと情報を定期的にバックアップして、ウィルスの攻撃や、ソフトウェアまたはハードウェアの障害によって、アプリケーションと情報が恒久的に失われたり、損傷を受けたりしないように保護します。詳しくは、56 ページの「バックアップおよび復元」を参照してください。

9 バックアップおよび復元

情報を保護するには、Windows の[バックアップと復元]を使用して、個々のファイルやフォルダーをバックアップしたり、ドライブ全体をバックアップしたり、別売の外付けオプティカル ドライブを使用してシステム修復ディスクを作成したり（一部のモデルのみ）、システムの復元ポイントを作成したりします。システムに障害が発生した場合は、バックアップ ファイルを使用して、コンピューターの内容を復元できます。

Windows の[バックアップと復元]には、以下のオプションが用意されています。

- 別売の外付けオプティカル ドライブを使用した、システム修復ディスクの作成（一部のモデルのみ）
- 情報のバックアップ
- システム イメージの作成（一部のモデルのみ）
- 自動バックアップのスケジュールの設定（一部のモデルのみ）
- システムの復元ポイントの作成
- 個々のファイルの復元
- 以前の状態へのコンピューターの復元
- リカバリ ツールによる情報の復元

注記： 詳しい手順については、[ヘルプとサポート]でこれらの項目を参照してください。

システムが不安定な場合に備え、復元の手順を印刷し、後で利用できるように保管しておくことをおすすめします。

注記： Windows には、コンピューターのセキュリティを高めるためのユーザー アカウント制御機能が含まれています。ソフトウェアのインストール、ユーティリティの実行、Windows の設定変更などを行うときに、ユーザーのアクセス権やパスワードの入力を求められる場合があります。詳しくは、[ヘルプとサポート]を参照してください。

情報のバックアップ

障害が発生した後にシステムの復元を実行すると、最後にバックアップを行ったときの状態に復元されます。ソフトウェアのセットアップが終了したら、すぐにシステム修復ディスク（別売の外付けオプティカル ドライブを使用）および初期バックアップを作成してください。その後も、新しいソフトウェアやデータ ファイルの追加に応じて定期的にシステムをバックアップし、適切な新しいバックアップを作成しておくようにしてください。システム修復ディスク（一部のモデルのみ）は、システムが不安定になった場合、またはシステムに障害が発生した場合に、コンピューターを起動（ブート）し、オペレーティング システムとソフトウェアを修復するために使用します。システムに障害が発生した場合は、初期バックアップおよびその後のバックアップを使用してデータおよび設定を復元できます。

情報は、別売の外付けドライブ、ネットワーク ドライブ、またはディスクにバックアップできます。

バックアップを行う場合は、以下の点を参考にしてください。

- 個人用ファイルをドキュメント ライブラリに保存して、定期的にバックアップします。
- 関連付けられたプログラムに保存されているテンプレートをバックアップします。
- カスタマイズされているウィンドウ、ツールバー、またはメニュー バーの設定のスクリーンショットを撮って保存します。設定値をリセットする必要がある場合、画面のコピーを保存しておくと時間を節約できます。
- ディスクにバックアップする場合は、以下の種類の別売のディスクを使用できます。CD-R、CD-RW、DVD+R、DVD+R（2 層記録（DL）対応）、DVD-R、DVD-R（2 層記録（DL）対応）、および DVD±RW。使用できるディスクの種類は、お使いの外付けオプティカル ドライブの種類によって異なります。

  注記： DVD および 2 層記録（DL）対応 DVD を使用すると、CD より保存できる情報量が増えるため、バックアップに必要なリカバリ ディスクの数が少なくなります。

- ディスクにバックアップする場合は、各ディスクに番号を付けてから外付けドライブに挿入します。

[バックアップと復元]を使用してバックアップを作成するには、以下の操作を行います。

注記： お使いのコンピューターが外部電源に接続されていることを確認してから、バックアップ処理を開始してください。

注記： ファイルのサイズやコンピューターの処理速度によっては、バックアップ処理に 1 時間以上かかることがあります。

1. **[スタート]**→**[すべてのプログラム]**→**[メンテナンス]**→**[バックアップと復元]**の順にタップします。
2. 画面に表示される説明に沿って、バックアップをセットアップするか、システム イメージ（一部のモデルのみ）を作成するか、またはシステム修復ディスク（一部のモデルのみ）を作成します。

システムの復元の実行

お使いのコンピューターには、システムの障害やシステムが不安定な場合に備え、ファイルを復元する以下のツールが用意されています。

- Windows リカバリ ツール：Windows の[バックアップと復元]を使用して、以前バックアップを行った情報を復元できます。また、Windows の[スタートアップ修復]を使用して、Windows が正常に起動できなくなる可能性のある問題を修復できます。

注記： コンピューターを起動できず、以前に作成したシステム修復ディスクを使用できない場合は、Windows 7 オペレーティング システムの DVD を購入してコンピューターを再起動し、オペレーティング システムを修復する必要があります。詳しくは、59 ページの「別売の Windows 7 オペレーティング システムの DVD を使用した情報の復元 」を参照してください。

Windows リカバリ ツールの使用

以前バックアップした情報を復元するには、以下の操作を行います。

1. **[スタート]**→**[すべてのプログラム]**→**[メンテナンス]**→**[バックアップと復元]**の順にタップします。
2. 画面に表示される説明に沿って、システム設定、コンピューター全体（一部のモデルのみ）、またはファイルを復元します。

[スタートアップ修復]を使用して情報を復元するには、以下の操作を行います。

注意： [スタートアップ修復]を使用した場合、ドライブの内容が完全に消去され、ドライブが再フォーマットされます。コンピューター上に作成したすべてのファイルおよびインストールしたすべてのソフトウェアが完全に削除されます。再フォーマットが完了すると、復元に使用されるバックアップから、オペレーティング システム、ドライバー、ソフトウェア、ユーティリティが復元されます。

注記： 以下の操作は、外付けキーボード（別売）を USB コネクタに接続して行うこともできます。

1. 可能であれば、すべての個人用ファイルをバックアップします。
2. 可能であれば、Windows のパーティションと HP 復元用パーティションがあることを確認します。

   Windows パーティションがあることを確認するには、**[スタート]**→**[コンピューター]**の順にタップします。

   HP 復元用パーティションの有無を確認するには、**[スタート]**をタップし、**[コンピューター]**をタップしたまま、**[管理]**→**[ディスクの管理]**の順にタップします。

   注記： Windows パーティションと HP 復元用パーティションが一覧に表示されない場合は、Windows 7 オペレーティング システムの DVD および『Driver Recovery』（ドライバー リカバリ）ディスク（両方とも別売）を使用して、オペレーティング システムおよびプログラムを復元する必要があります。詳しくは、59 ページの「別売の Windows 7 オペレーティング システムの DVD を使用した情報の復元 」を参照してください。

3. Windows パーティションと HP 復元用パーティションが一覧に表示される場合は、コンピューターを再起動してから、Windows オペレーティング システムがロードされる前に f8 キーを押します。

4. [**スタートアップ修復**]を選択します。

5. 画面に表示される説明に沿って操作します。

注記： Windows ツールを使用した情報の復元について詳しくは、[ヘルプとサポート]でこれらの項目を参照してください。

別売の Windows 7 オペレーティング システムの DVD を使用した情報の復元

Windows 7 オペレーティング システムの DVD を購入するには、http://www.hp.com/support/でお住まいの国または地域をタップして、画面の説明に沿って操作してください。また、電話でお問い合わせになる場合は、製品に付属している『サービスおよびサポートを受けるには』を参照してください。日本以外の国や地域については、製品に付属している冊子『Worldwide Telephone Numbers』（英語版）を参照してください。

注意： Windows 7 オペレーティング システムの DVD を使用した場合、ドライブの内容が完全に消去され、ドライブが再フォーマットされます。コンピューター上に作成したすべてのファイルおよびインストールしたすべてのソフトウェアが完全に削除されます。再フォーマットが完了すると、オペレーティング システム、ドライバー、ソフトウェア、ユーティリティが復元されます。

Windows 7 オペレーティング システムの DVD を使用して復元を開始するには、以下の操作を行います。

注記： 以下の操作は、外付けオプティカル ドライブと外付けキーボード（ともに別売）を USB コネクタに接続して行うこともできます。

注記： この処理には数分かかる場合があります。

1. 可能であれば、すべての個人用ファイルをバックアップします。

2. コンピューターを再起動した後、Windows オペレーティング システムがロードされる前に、Windows 7 オペレーティング システムの DVD を接続されている外付けオプティカル ドライブ（別売）に挿入します。

3. 指示が表示されたら、任意のキーボード キーを押します。

4. 画面に表示される説明に沿って操作します。

5. **[次へ]**をタップします。

6. **[コンピューターを修復する]**を選択します。

7. 画面に表示される説明に沿って操作します。

修復が完了したら以下の操作を行います。

1. 接続されている外付けオプティカル ドライブ（別売）から Windows 7 オペレーティング システムの DVD を取り出して、「Driver Recovery」（ドライバー リカバリ）ディスクを挿入します。

2. まずハードウェア有効化ドライバーをインストールし、その後で推奨アプリケーションをインストールします。

10 メンテナンス

コンピューターの清掃

清掃用の製品

お使いのコンピューターを安全に清掃および消毒するには、以下の製品を使用します。

- 濃度が 0.3%までのジメチル ベンジル塩化アンモニウム（使い捨て除菌シートなど。これらのシートはさまざまな商品名で販売されています）
- ノンアルコールのメガネ用液体クリーナー
- 低刺激性の液体石けん
- 乾いたマイクロファイバーのクリーニング クロスまたはセーム皮（油分を含まない、静電気防止布）
- 静電気防止クリーニング シート

注意： 以下の清掃用製品は使用しないでください。

アルコール、アセトン、塩化アンモニウム、塩化メチレン、炭化水素などの強力な溶剤を使用すると、コンピューターの表面に修復できない傷が付いてしまう可能性があります。

ペーパー タオルなどの繊維素材を使用すると、コンピューターに傷が付く可能性があります。時間がたつにつれて、ほこりの粒子や洗浄剤がその傷の中に入り込んでしまう場合があります。

清掃手順

お使いのコンピューターを安全に清掃するため、このセクションの手順に沿って作業をしてください。

警告！ 感電やコンポーネントの損傷を防ぐため、電源が入っているときにコンピューターを清掃しないでください。

コンピューターの電源を切ります。

外部電源を取り外します。

電源が供給されていたすべての外付けデバイスを取り外します。

注意： コンピューターに洗浄剤や洗浄液を直接吹きかけないでください。表面から流れ落ちた液体によって、内部のコンポーネントに回復できない損傷を与える可能性があります。

ディスプレイの清掃

ディスプレイは、**ノンアルコール**のメガネ用洗剤で湿らせた柔らかい布でやさしく拭いてください。ディスプレイを閉じる前に、ディスプレイが乾いていることを確認してください。

側面とカバーの清掃

側面とカバーを清掃および消毒するには、上記のどれかの洗浄液で湿らせた、柔らかいマイクロファイバーのクロスまたはセーム皮を使用するか、条件に合った使い捨て除菌シートを使用してください。

注記： コンピューターのカバーを清掃する場合は、ごみやほこりを除去するため、円を描くように拭いてください。

タブレット PC のペンとペン ホルダーの清掃（一部のモデルのみ）

上記のどれかの洗浄液で湿らせた、柔らかいマイクロファイバーのクロスまたはセーム皮を使用するか、条件に合った使い捨て除菌シートを使用して、以下の操作を行います。

- ペンを清掃するには、ごみやほこりを除去するため、ペンを上下方向に拭いてください。
- ペン ホルダーを清掃するには、円を描くようにしてペン ホルダーの開口部周辺を拭いてください。

注意： ペン ホルダーに洗浄剤などの液体を垂らしたり、ペン以外の物を入れたりしないでください。ペン ホルダーは、タブレット PC 内部の電子部品から完全に独立しているわけではありません。

プログラムおよびドライバーの更新

BIOS アップデート以外のソフトウェアをダウンロードしてインストールするには、以下の操作を行います。

1. HP の Web サイト（http://www.hp.com/jp/）の[ドライバー＆ソフトウェア ダウンロード]から、お使いの製品の情報を表示します。
2. 画面の説明に沿って操作し、アップデートするソフトウェアを見つけます。
3. ダウンロードのページが表示されたら、ダウンロードするソフトウェアをタップし、画面の説明に沿って操作します。

   
   注記： ソフトウェアをダウンロードする場所へのパスのメモを取っておきます。ソフトウェアをインストールするときに、このパスが必要です。

4. ダウンロードが完了したら、**[スタート]**→**[コンピューター]**の順にタップして、Windows の[エクスプローラー]を起動します。
5. ドライブをダブルタップします。通常は、[ローカル ディスク（C:）]を指定します。
6. BIOS ソフトウェアをダウンロードしたときのメモを参照するなどして、ドライブ上のアップデート ファイルが保存されているフォルダーを開きます。
7. 拡張子が.exe であるファイル（filename.exe など）をダブルタップします。

   インストールが開始されます。

8. 画面の説明に沿って操作し、インストールを完了します。


注記： インストールが成功したことを示すメッセージが画面に表示されたら、ダウンロードしたファイルをドライブから削除できます。

[HP SoftPaq Download Manager]（HP SoftPaq ダウンロード マネージャー）の使用

[HP SoftPaq Download Manager]（HP SDM）は、SoftPaq 番号がわからない場合でも HP 製ビジネス向けコンピューターの SoftPaq 情報にすばやくアクセスできるツールです。このツールを使用すると、SoftPaq の検索、ダウンロード、および展開を簡単に実行できます。

[HP SoftPaq Download Manager]は、コンピューターのモデルや SoftPaq の情報を含む公開データベース ファイルを、HP の FTP サイトから読み込み、ダウンロードすることによって動作します。[HP SoftPaq Download Manager]を使用すると、1 つ以上のコンピューターのモデルを指定し、利用可能な SoftPaq を調べてダウンロードできます。

[HP SoftPaq Download Manager]は HP の FTP サイトをチェックし、データベースおよびソフトウェアの更新がないかどうかを確認します。更新が見つかると、自動的にその更新がダウンロードされて、適用されます。

[HP SoftPaq Download Manager]は HP の Web サイトから入手できます。[HP SoftPaq Download Manager]を使用して SoftPaq をダウンロードするには、まず、[HP SoftPaq Download Manager]のダウンロードおよびインストールを行う必要があります。HP の Web サイト http://www.hp.com/go/sdm/（英語サイト）を表示して、画面の説明に沿って[HP SoftPaq Download Manager]のダウンロードとインストールを行います。

SoftPaq をダウンロードするには、以下の操作を行います。

1. **［スタート］**→**［すべてのプログラム］**→**［HP Software Setup］**（HP ソフトウェア セットアップ）→**［HP SoftPaq Download Manager］**の順にタップします。
2. [HP SoftPaq Download Manager]を初めて起動すると、使用中のコンピューターのソフトウェアのみを表示するか、サポートされているすべてのモデルのソフトウェアを表示するかを尋ねるウィンドウが表示されます。**［Show software for all supported models］**（サポートされているすべてのモデルのソフトウェアを表示する）をタップします。[HP SoftPaq Download Manager]を以前に使用したことがある場合は、手順 3 に進みます。
   a. [Configuration Options]（構成オプション）ウィンドウでオペレーティング システムおよび言語フィルターを選択します。フィルターによって、[Product Catalog]（製品カタログ）パネルに一覧表示されるオプションの数が制限されます。たとえば、オペレーティング システム フィルターで Windows 7 Professional のみを選択すると、[Product Catalog]に表示されるオペレーティング システムは Windows 7 Professional のみになります。
   b. 他のオペレーティング システムを追加するには、[Configuration Options]ウィンドウでフィルター設定を変更します。詳しくは、[HP SoftPaq Download Manager]ソフトウェアのヘルプを参照してください。
3. 左側の枠内で、プラス記号（+）をタップしてモデル一覧を展開し、さらに更新する製品のモデルを 1 つまたは複数タップします。
4. **［Find Available SoftPaqs］**（利用可能な SoftPaq の検索）をタップして、選択したコンピューターで利用可能な SoftPaq の一覧をダウンロードします。

5. SoftPaq の選択内容およびインターネットの接続速度によってはダウンロード処理に時間がかかることがあるため、ダウンロードする SoftPaq の数が多い場合は、利用可能な SoftPaq の一覧から必要な SoftPaq だけを選択して、［**Download Only**］（ダウンロードのみ）をタップします。

   ダウンロードする SoftPaq が 1 つまたは 2 つのみで、高速のインターネット接続を使用している場合は、［**Download & Unpack**］（ダウンロードしてパッケージを展開）をタップします。

6. [HP SoftPaq Download Manager]ソフトウェアで［**Install SoftPaq**］（SoftPaq のインストール）をタップして押したままにすると、選択した SoftPaq がコンピューターにインストールされます。

11 セットアップ ユーティリティ（BIOS）およびシステム診断

セットアップ ユーティリティ（BIOS）の使用

BIOS（Basic Input/Output System）とも呼ばれるセットアップ ユーティリティは、システム上のすべての入出力デバイス（ディスク ドライブ、ディスプレイ、キーボード、マウス、プリンターなど）間で行われる通信を制御します。セットアップ ユーティリティ（BIOS）を使用すると、取り付けるデバイスの種類、コンピューターの起動順序、およびシステム メモリと拡張メモリの容量を設定できます。

注記： セットアップ ユーティリティ（BIOS）で設定変更を行う場合は、細心の注意を払ってください。設定を誤ると、コンピューターが正しく動作しなくなる可能性があります。

セットアップ ユーティリティの開始

セットアップ ユーティリティは ROM ベースのユーティリティで、情報の表示とシステムのカスタマイズを行います。Windows オペレーティング システムが動作しない場合にも使用できます。

ユーティリティはコンピューターに関する情報をレポートし、起動、セキュリティ、および他のオプションを設定します。

セットアップ ユーティリティを開始するには、以下の操作を行います。

注記： 以下の操作は、外付けキーボード（別売）を USB コネクタに接続して行うこともできます。

1. コンピューターを起動または再起動して画面の左上隅にハイフンが表示されている間に、コンピューターの音量下げボタン（－）または外付けキーボードの f10 キーを繰り返し押して、[Startup Menu]（スタートアップ メニュー）を起動します。
2. コンピューターの音量下げボタン（－）を押して、[**BIOS Setup**]（BIOS セットアップ）に進み、コンピューターのホーム ボタンまたは外付けキーボードの enter キーを押して選択します。

セットアップ ユーティリティの使用

セットアップ ユーティリティの言語の変更

以下の手順では、セットアップ ユーティリティの言語を変更する方法を説明します。セットアップ ユーティリティが実行されていない場合は、手順 1 から始めます。セットアップ ユーティリティが実行されている場合は、手順 3 から始めます。

注記： 以下の操作は、外付けキーボード（別売）を USB コネクタに接続して行うこともできます。

1. コンピューターを起動または再起動して画面の左上隅にハイフンが表示されている間に、コンピューターの音量下げボタン（－）または外付けキーボードの f10 キーを繰り返し押して、[Startup Menu]（スタートアップ メニュー）を起動します。
2. コンピューターの音量下げボタン（－）を押すか、外付けキーボードの矢印キーを使用して、［**BIOS Setup**］（BIOS セットアップ）に進み、コンピューターのホーム ボタンまたは外付けキーボードの enter キーを押して選択します。
3. ホーム ボタンを押したまま、コンピューターの音量上げボタン（＋）または音量下げボタン（－）を押すか、外付けキーボードの矢印キーを使用して、［**System Configuration**］（システム コンフィギュレーション）→［**Language**］（言語）の順に選択します。
4. コンピューターの音量上げボタン（＋）または音量下げボタン（－）を押すか、外付けキーボードの矢印キーを使用して言語を選択してから、コンピューターのホーム ボタンを押すか、または外付けキーボードの enter キーを押します。
5. 変更を保存してセットアップ ユーティリティを終了するには、［**Exit**］（終了）→［**Exit Saving Changes**］（変更を保存して終了）の順にタップするか、または外付けキーボードの矢印キーを使用して、［**Exit**］→［**Exit Saving Changes**］の順に選択します。次に、コンピューターのホーム ボタンを押すか、外付けキーボードの enter キーを押します。

変更はすぐに有効になります。

セットアップ ユーティリティでの移動および選択

注記： 以下の操作は、外付けキーボード（別売）を USB コネクタに接続して行うこともできます。

- メニューまたはメニュー項目を選択するには、コンピューターのホーム ボタンを押すか、外付けキーボードの矢印キーを使用します。
- セットアップ ユーティリティのメニュー間を移動するには、ホーム ボタンを押したまま音量上げボタン（＋）または音量下げボタン（－）を押すか、外付けキーボードの矢印キーを使用します。
- 一覧から項目を選択したり、有効/無効などのフィールドを切り替えたりするには、コンピューターのホーム ボタン、音量上げボタン、音量下げボタン、または外付けキーボードの矢印キーを使用します。
- 項目を選択するには、コンピューターのホーム ボタンまたは外付けキーボードの enter キーを押します。
- テキスト ボックスを閉じるか、またはメニュー表示に戻るには、コンピューターの上部の ctrl ＋ alt ＋ del（セキュリティ）ボタンを押すか、外付けキーボードの esc キーを押します。
- 移動キーに関する情報が画面の下に表示されます。セットアップ ユーティリティの起動中にその他の操作や選択項目の情報を表示するには、外付けキーボードの f1 キーを押します。

システム情報の表示

以下の手順では、セットアップ ユーティリティでシステム情報を表示する方法を説明します。セットアップ ユーティリティが実行されていない場合は、手順 1 から始めます。セットアップ ユーティリティが実行されている場合は、手順 3 から始めます。

注記： 以下の操作は、外付けキーボード（別売）を USB コネクタに接続して行うこともできます。

1. コンピューターを起動または再起動して画面の左上隅にハイフンが表示されている間に、コンピューターの音量下げボタン（－）または外付けキーボードの f10 キーを繰り返し押して、[Startup Menu]（スタートアップ メニュー）を起動します。
2. コンピューターの音量下げボタン（－）を押すか、外付けキーボードの矢印キーを使用して、［**BIOS Setup**］（BIOS セットアップ）に進み、コンピューターのホーム ボタンまたは外付けキーボードの enter キーを押して選択します。
3. セットアップ ユーティリティの起動時にシステム情報が表示されない場合は、コンピューターのホーム ボタンを押したまま音量上げボタン（＋）を押すか、外付けキーボードの矢印キーを使用して［**Main**］（メイン）メニューを選択します。

   [Main]メニューを選択すると、システム情報が表示されます。
4. 設定を変更しないでセットアップ ユーティリティを終了するには、コンピューターの上部の ctrl ＋ alt ＋ del（セキュリティ）ボタンを押すか、または外付けキーボードの矢印キーを使用して、［**Exit**］（終了）→［**Exit Discarding Changes**］（変更を保存しないで終了）の順に選択します。次に、コンピューターのホーム ボタンを押すか、外付けキーボードの enter キーを押します。

セットアップ ユーティリティでの工場出荷時設定の復元

以下の手順では、セットアップ ユーティリティの工場出荷時設定を復元する方法を説明します。セットアップ ユーティリティが実行されていない場合は、手順 1 から始めます。セットアップ ユーティリティが実行されている場合は、手順 3 から始めます。

注記： 以下の操作は、外付けキーボード（別売）を USB コネクタに接続して行うこともできます。

1. コンピューターを起動または再起動して画面の左上隅にハイフンが表示されている間に、コンピューターの音量下げボタン（－）または外付けキーボードの f10 キーを繰り返し押して、[Startup Menu]（スタートアップ メニュー）を起動します。
2. コンピューターの音量下げボタン（－）を押すか、外付けキーボードの矢印キーを使用して、[**BIOS Setup**]（BIOS セットアップ）に進み、コンピューターのホーム ボタンまたは外付けキーボードの enter キーを押して選択します。
3. コンピューターのホーム ボタンを押したまま音量上げボタン（＋）を押すか、外付けキーボードの矢印キーを使用して[**Exit**]（終了）→[**Load Setup Defaults**]（初期設定値をロードする）の順に選択します。次に、コンピューターのホーム ボタンを押すか、外付けキーボードの enter キーを押します。
4. セットアップの確認が表示されたら、コンピューターのホーム ボタンを押すか、外付けキーボードの enter キーを押します。
5. 変更を保存してセットアップ ユーティリティを終了するには、コンピューターの上部の ctrl ＋ alt ＋ del（セキュリティ）ボタンを押すか、または外付けキーボードの矢印キーを使用して、[**Exit**]→[**Exit Saving Changes**]（変更を保存して終了）の順に選択します。次に、コンピューターのホーム ボタンを押すか、外付けキーボードの enter キーを押します。

セットアップ ユーティリティの工場出荷時設定値は、コンピューターを再起動したときに有効になります。

注記： 出荷時設定に戻しても、パスワード、セキュリティ、および言語の設定は変更されません。

セットアップ ユーティリティの終了

変更を保存して、または保存しないでセットアップ ユーティリティを終了できます。

注記： 以下の操作は、外付けキーボード（別売）を USB コネクタに接続して行うこともできます。

- 現在のセッションからの変更内容を保存して、セットアップ ユーティリティを終了するには、以下の操作を行います。

  コンピューターの上部の ctrl ＋ alt ＋ del（セキュリティ）ボタンを押すか、または外付けキーボードの矢印キーを使用して、[**Exit**]（終了）→[**Exit Saving Changes**]（変更を保存して終了）の順に選択します。次に、コンピューターのホーム ボタンを押すか、外付けキーボードの enter キーを押します。

- 現在のセッションからの変更内容を保存しないで、セットアップ ユーティリティを終了するには、以下の操作を行います。

  コンピューターの上部の ctrl ＋ alt ＋ del（セキュリティ）ボタンを押すか、または外付けキーボードの矢印キーを使用して、[**Exit**]→[**Exit Discarding Changes**]（変更を保存しないで終了）の順に選択します。次に、コンピューターのホーム ボタンを押すか、外付けキーボードの enter キーを押します。

どちらかを選択すると、コンピューターが再起動され Windows が起動します。

BIOS の更新

HP の Web サイトから、BIOS の更新されたバージョンを入手できます。

HP の Web サイトには、多くの BIOS アップデートが **SoftPaq** という圧縮ファイル形式で提供されています。

一部のダウンロード パッケージには、このファイルのインストールやトラブルシューティングに関する情報が記載された Readme.txt ファイルが含まれます。

BIOS のバージョンの確認

利用可能な BIOS アップデートの中に、現在コンピューターにインストールされている BIOS よりも新しいバージョンの BIOS があるかどうかを調べるには、現在インストールされているシステム BIOS のバージョンを確認する必要があります。

BIOS バージョン情報（「ROM の日付」または「システム BIOS」とも呼ばれます）を表示するには、fn ＋ esc キーを押す（Windows を起動している場合）か、セットアップ ユーティリティ（BIOS）を使用します。

注記： 以下の操作は、外付けキーボード（別売）を USB コネクタに接続して行うこともできます。

1. コンピューターを起動または再起動して画面の左上隅にハイフンが表示されている間に、コンピューターの音量下げボタン（－）または外付けキーボードの f10 キーを繰り返し押して、[Startup Menu]（スタートアップ メニュー）を起動します。
2. コンピューターの音量下げボタン（－）を押すか、外付けキーボードの矢印キーを使用して、［**BIOS Setup**］（BIOS セットアップ）に進み、コンピューターのホーム ボタンまたは外付けキーボードの enter キーを押して選択します。
3. セットアップ ユーティリティの起動時にシステム情報が表示されない場合は、コンピューターのホーム ボタンを押したまま音量上げボタン（＋）を押すか、外付けキーボードの矢印キーを使用して［**Main**］（メイン）メニューを選択します。
4. 設定を変更しないでセットアップ ユーティリティを終了するには、コンピューターの上部の ctrl ＋ alt ＋ del（セキュリティ）ボタンを押すか、または外付けキーボードの矢印キーを使用して、［**Exit**］（終了）→［**Exit Discarding Changes**］（変更を保存しないで終了）の順に選択します。次に、コンピューターのホーム ボタンを押すか、外付けキーボードの enter キーを押します。
5. 変更を保存しないでセットアップ ユーティリティ（BIOS）を終了するには、タブ キーおよび矢印キーを使用して、［**Exit**］→［**Exit Discarding Changes**］の順に選択し、enter キーを押します。

BIOS アップデートのダウンロード

⚠ **注意：** コンピューターの損傷やインストールの失敗を防ぐため、BIOS アップデートのダウンロードおよびインストールを実行するときは必ず、AC アダプターを使用して信頼性の高い外部電源にコンピューターを接続してください。コンピューターがバッテリ電源で動作しているとき、別売の HP Slate 用ドックに接続されているとき、または信頼性の低い電源に接続されているときは、BIOS アップデートをダウンロードまたはインストールしないでください。ダウンロードおよびインストール時は、以下の点に注意してください。

電源コンセントからコンピューターの電源コードを抜いて外部からの電源供給を遮断することはおやめください。

コンピューターをシャットダウンしたり、スリープやハイバネーションを開始したりしないでください。

コンピューター、ケーブル、またはコードの挿入、取り外し、接続、または切断を行わないでください。

1. **[スタート]**→**[ヘルプとサポート]**→**[管理]**の順にタップします。
2. 画面の説明に沿ってお使いのコンピューターを指定し、ダウンロードする BIOS アップデートにアクセスします。
3. ダウンロードのページで、以下の操作を行います。
   a. お使いのコンピューターに現在インストールされている BIOS のバージョンよりも新しい BIOS を確認します。日付や名前、またはその他の、ファイルを識別するための情報をメモしておきます。後で、ドライブにダウンロードしたアップデートを探すときにこの情報が必要になる場合があります。
   b. 画面の説明に沿って操作し、選択したバージョンをドライブにダウンロードします。

      BIOS アップデートをダウンロードする場所へのパスのメモを取っておきます。このパスは、アップデートをインストールするときに必要です。

   注記： コンピューターをネットワークに接続している場合は、ソフトウェア アップデート（特にシステム BIOS アップデート）のインストールは、ネットワーク管理者に確認してから実行してください。

ダウンロードした BIOS によってインストール手順が異なります。ダウンロードが完了した後、画面に表示される説明に沿って操作します。説明が表示されない場合は、以下の操作を行います。

1. **[スタート]**→**[コンピューター]**の順にタップして、Windows の[エクスプローラー]を起動します。
2. ドライブをダブルタップします。通常は、[ローカル ディスク（C:）]を指定します。
3. BIOS ソフトウェアをダウンロードしたときのメモを参照するなどして、ドライブ上のアップデート ファイルが保存されているフォルダーを開きます。
4. 拡張子が.exe であるファイル（filename.exe など）をダブルタップします。

   BIOS のインストールが開始されます。
5. 画面の説明に沿って操作し、インストールを完了します。

注記： インストールが成功したことを示すメッセージが画面に表示されたら、ダウンロードしたファイルをドライブから削除できます。

BIOS セットアップ メニュー

このセクションの表に、BIOS セットアップのメニュー オプションの概要を示します。

注記： この章に記載されている BIOS セットアップの一部のメニュー項目は、お使いのコンピューターでは使用できない場合があります。

[Main]（メイン）メニュー

選択	設定内容
System Information（システム情報）	• システム時刻および日付を表示したり変更したりします • コンピューターの識別情報を表示します • プロセッサ、メモリ サイズ、およびシステム BIOS の仕様情報を表示します

[Security]（セキュリティ）メニュー

選択	設定内容
[Administrator password]（管理者パスワード）	セットアップ ユーティリティへのアクセスを制御します
[Power-on password]（電源投入時パスワード）	コンピューターへのアクセスを制御します
TPM Status（TPM ステータス）	使用不能で無効になっています（一部のモデルのみ）
TPM Operation（TPM 操作）	なし（一部のモデルのみ）

[Diagnostics]（診断）メニュー

選択	設定内容
Primary Hard Disk Self Test（プライマリ ハードドライブの自己診断）	ハードドライブの簡易自己診断または総合的な自己診断を実行します
Memory Test（メモリ テスト）	システム メモリの診断テストを実行します

[System Configuration]（システム コンフィギュレーション）メニュー

選択	設定内容
Language（言語）	BIOS セットアップの表示言語を変更します
USB rear-facing camera（USB 外向きカメラ）	外向きカメラを有効または無効にします
Power-on when AC is detected（外部電源が検出されたときに電源投入する）	コンピューターが外部電源に接続されたときに自動的に電源が投入される機能を有効または無効にします
Initiate orderly shutdown when AC is removed（外部電源が取り外されたときに適切にシャットダウンを開始する）	コンピューターから外部電源が取り外されたときに適切にシャットダウンを開始する機能を有効または無効にします **注意：** このオプションが有効になっている場合にコンピューターから外部電源が切断されると、データ損失が発生する可能性があります
USB Legacy（USB レガシー）	BIOS セットアップで使用する USB キーボード、ディスク、またはドライブを有効または無効にします
Boot Options（ブート オプション）	• POST HotKey Delay（POST ホットキーの遅延）: コンピューターが再起動したときに、BIOS セットアップを起動するためのホットキーが押されるまでの待ち時間を、0、5、10、15、または 20 秒から選択します • Boot Order options（ブート順序オプション）: コンピューターがブート ディスクを検索する順序を選択します

システム診断の使用

システム診断を使用すると、診断テストを実行して、コンピューターのハードウェアが正常に動作しているかどうかを確認できます。システム診断では、お使いのコンピューターのモデルに応じて以下の診断テストを実行できます。

- Hard disk test（ハードドライブ テスト）：このテストでは、ドライブの物理的な状態を分析してから、ドライブの全セクターにあるすべてのデータを確認します。損傷したセクターが発見されると、データを問題のないセクターに移動しようと試みます。
- Memory test（メモリ テスト）：このテストでは、メモリ モジュールの物理的な状態を分析します。エラーが報告された場合は、メモリ モジュールをすぐに交換してください。

また、[System Diagnostics]（システム診断）ウィンドウでは、システム情報およびエラー ログを確認できます。

注記： 以下の操作は、外付けキーボード（別売）を USB コネクタに接続して行うこともできます。

システム診断を開始するには、以下の操作を行います。

1. コンピューターの電源を入れるか、再起動します。画面の左下隅に[Press the (-) key for Startup Menu]（スタートアップ メニューへ進むには[−]キーを押してください）というメッセージが表示されている間に、音量下げボタン（－）を繰り返し押します。[Startup Menu]（スタートアップ メニュー）が表示されたら、音量下げボタン（－）を押します。
2. 実行する診断テストをタップし、画面に表示される説明に沿って操作します。

注記： 診断テストの実行中にテストを停止する必要がある場合は、外付けキーボードの esc キーを押します。

A　コンピューターの持ち運び

コンピューターを最適な状態で使用するには、持ち運びおよび送付に関する以下の情報をお読みください。

- お使いのコンピューターを持ち運んだり荷物として送ったりする場合は、以下の手順で準備を行います。
  - 情報をバックアップします。
  - すべてのディスク、およびすべての外付けメディア カード（デジタル カードなど）を取り外します。

    注意：　コンピューターやドライブの破損、または情報の損失を防ぐため、ドライブをドライブ ベイから取り外す前およびドライブを運搬、保管、または移動する前に、ドライブからメディアを取り出してください。
  - すべての外付けデバイスを、電源を切ってから取り外します。
  - コンピューターをシャットダウンします。
- 情報のバックアップを携帯します。バックアップはコンピューターとは別に保管します。
- 飛行機に乗る場合などは、コンピューターを手荷物として持ち運び、 他の荷物と一緒に預けないでください。

注意：　ドライブを磁気に近づけないようにしてください。磁気を発するセキュリティ装置には、空港の金属探知器や金属探知棒が含まれます。空港のベルト コンベアなど機内持ち込み手荷物をチェックするセキュリティ装置は、磁気ではなく X 線を使用してチェックを行うので、ドライブには影響しません。

- 機内でのコンピューターの使用を許可するかどうかは航空会社の判断に委ねられます。機内でコンピューターを使用する場合は、事前に航空会社に確認してください。
- コンピューターを荷物として送る場合は、緩衝材で適切に梱包し、梱包箱の表面に「コワレモノ—取り扱い注意」と明記してください。
- コンピューターに無線デバイスまたは HP モバイル ブロードバンド モジュール（802.11b/g デバイス、GSM（Global System for Mobile Communications）デバイス、GPRS（General Packet Radio Service）デバイスなど）が搭載されている場合、これらのデバイスの使用は制限されることがあります。たとえば、航空機内、病院内、爆発物付近、および危険区域内です。特定の機

器の使用に適用される規定が不明な場合は、電源を入れる前に、使用可能かどうかを確認して許可を得てください。

- コンピューターを持って国外に移動する場合は、以下のことを行ってください。
  - 行き先の国または地域のコンピューターに関する通関手続きを確認してください。
  - 滞在する国または地域に適応した電源コードを、滞在する国または地域の HP 製品販売店で購入してください。電圧、周波数、およびプラグの構成は地域によって異なります。

警告！ 感電、火災、および装置の損傷などを防ぐため、コンピューターを外部電源に接続するときに、家電製品用に販売されている電圧コンバーターは使用しないでください。

B トラブルシューティング情報

- [ヘルプとサポート]から、Web サイトへのリンクやコンピューターに関する追加情報にアクセスできます。**[スタート]**→**[ヘルプとサポート]**の順にタップします。

注記：　検査ツールおよび修復ツールには、使用するためにインターネットへの接続が必要になるものもあります。HP では、インターネットに接続する必要がないツールも追加で提供しています。

- 『サービスおよびサポートを受けるには』を参照するか、http://welcome.hp.com/country/jp/ja/contact_us.html を参照して、HP のサポート窓口にお問い合わせください。

注記：　日本以外の国や地域でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html（英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください。

以下の種類のサポートから選択します。

- HP のサービス担当者とオンラインでチャットする。

注記：　特定の言語でチャットを利用できない場合は、英語でご利用ください。

- HP のサポート窓口に電子メールで問い合わせる。
- 各国の HP のサポート窓口の電話番号を調べる。
- HP のサービス センターを探す。

C　静電気対策

静電気の放電は、じゅうたんの上を歩いてから金属製のドアノブに触れたときなど、2 つのものが接触したときに発生します。

人間の指など、導電体からの静電気の放電によって、システム ボードなどのデバイスが損傷したり、耐用年数が短くなったりすることがあります。静電気に弱い部品を取り扱う前に、以下で説明する方法のどれかで身体にたまった静電気を放電してください。

- 取り外しまたは取り付けの手順で、コンピューターから電源コードを取り外すように指示されている場合は、正しくアースしてから電源コードを取り外し、その後カバーを外すなどの作業を行います。
- 部品は、コンピューターに取り付ける直前まで静電気防止用のケースに入れておきます。
- ピン、リード線、および回路には触れないようにします。電子部品に触れる回数をなるべく少なくします。
- 磁気を帯びていない道具を使用します。
- 部品を取り扱う前に、塗装されていない金属面に触れるなどして、静電気を放電します。
- 取り外した部品は、静電気防止用のケースに入れておきます。

静電気についての詳しい情報、または取り付けに関するサポートが必要な場合は、HP のサポート窓口にお問い合わせください。

D　仕様

入力電源

ここで説明する電源の情報は、お使いのコンピューターを国外で使用する場合に役立ちます。

コンピューターは、AC 電源または DC 電源から供給される DC 電力で動作します。AC 電源は 100〜240 V（50/60 Hz）の定格に適合している必要があります。コンピューターは単独の DC 電源で動作しますが、コンピューターの電力供給には、このコンピューター用に HP から提供および認可されている HP Slate 用 30 W AC アダプターまたは DC 電源のみを使用する必要があります。

お使いのコンピューターは、以下の仕様の DC 電力で動作できます。

入力電源	定格
動作電圧と電流	19.0 V DC（1.58 A、30 W の場合）

注記：　この製品は、最低充電量 240 V rms 以下の相対電圧によるノルウェーの IT 電源システム用に設計されています。

注記：　動作電圧および動作電流は、コンピューターの右端にあるラベル トレイ内に貼付されているシステムの規定ラベルに記載されています。

動作環境

項目	メートル	U.S.
温度		
動作時	**5〜35°C**	41〜95°F
非動作時	**-20〜60°C**	-4〜140°F
相対湿度（結露しないこと）		
動作時	**10〜90%**	10〜90%
非動作時	**5〜95%**	5〜95%
最大標高（非与圧）		
動作時	**-15〜3,048 m**	-50〜10,000 フィート
非動作時	**-15〜12,192 m**	-50〜40,000 フィート

索引